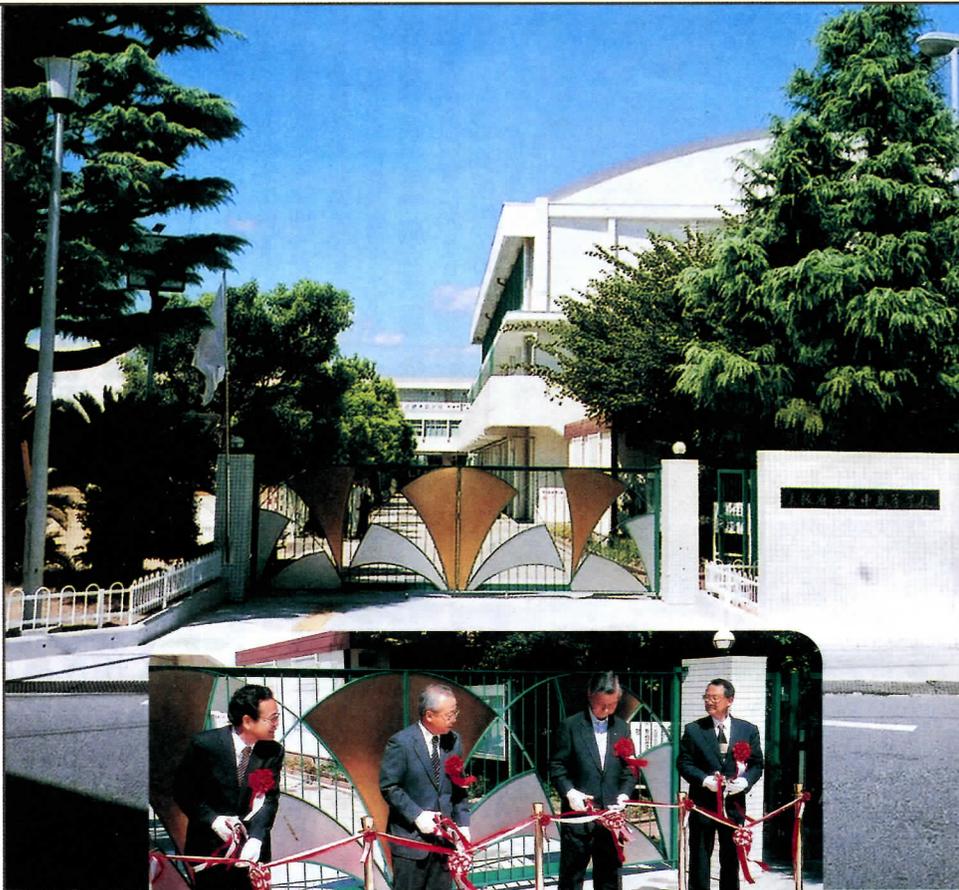


豊陵会総会は、5月22日(日)ホテルアイボリーで



左から、奈須PTA会長、高橋校長、北豊陵会会長、古澤豊友会会長

「正門」が完成、8月28日テープカット —創立90周年記念事業—

創立90周年記念事業として行なった正門が完成。贈呈式とテープカットセレモニーが8月28日(土)午前10時から行われた。

まず森川ホールに関係者が集まり、豊陵会・北 修爾会長から高橋克夫校長に「正門」の贈呈書が手渡されたのち、新しい正門前で高橋校長、北会長、奈須正典・PTA会長、古澤文雄・豊友会会長のテープカットで開門した。

90周年記念のご送金は下記の方法でお願いいたします。

- 郵便局 00910-6-208749 豊陵会
(この会報に同封の「払込取扱票」で郵便局から振込まれると手数料は豊陵会が負担します)
- 三菱東京UFJ銀行豊中駅前支店 普通預金 0012764 豊陵会財務幹事 菅谷 梓
- 事務局でも受付いたします。

X線天文学・学術振興の田中靖郎氏(中23回)、文化功労者に選ばれる 11月4日に顕彰式 川島康生氏に続いて同期から二人目

(田中靖郎さん=大阪大学理学部卒業、東京大学名誉教授、宇宙科学研究所名誉教授)

豊陵会報

創立大正10年(1921年)

第91号

(2010年秋の号)
平成22年11月20日

編集発行
豊陵会報編集部
大阪府立豊中高等学校
豊陵会事務局内
発行人 北 修爾
〒560-0011
豊中市上野西2丁目5番12号
☎(06) 6849-4973
FAX.兼用
ホームページ
<http://www.houryou.org>
メールアドレス
office@houryou.org
kaihou@houryou.org
印刷 株式会社 廣済堂

会員数

(2010年9月30日現在)
総数 29,904人
中学 1,893人
併中 121人
高校 27,325人
旧職員 488人
現職員 77人

会報発行部数

発行部数 23,000部
会員発送数 21,300部
学校配布 1,100部

鋼材の電子商取引
営業マンの顔の見えるサイト
hanwa-steel.com



<商社> 東証・大証一部上場

 阪和興業株式会社

FOOTWORK, TEAMWORK, NETWORK を活かして

HANWA CO., LTD.

2010 総会

ホームカミンググ25
37期生で盛りあがる

平成22年度豊陵会
総会が5月23日(日)
ホテルアイボリーで
開催された。

当日は朝から雨模様の悪天
候で、昨年のインフルエンザ
騒動と同様参加人数の減少を
危惧する声もあったが、25
3名の参加があり昨年の20
0名弱を大きく上回った。

総会は午前11時古川圭子さ
ん(高37)の司会でスタート。
実行委員長・越智副会長(高
15)の開会の辞に始まり、北
会長(高13)から創立90周年
記念事業へ向けての報告並び
にその事業の一環として本年
8月末に完成予定の正門の改
築工事の説明、更に豊陵会の
基本理念である同窓の「絆」
を大切に豊陵会の底辺の拡大
と充実を目指し母校のレベル
アップと豊陵会の発展に協力
して欲しいとの挨拶があった。

次いで菅谷財務幹事(高
13)より昨年度の事業報告、
決算報告、本年度の事業計画、
予算案についての報告があり、
承認された。

母校の高橋校長から豊中高
校の現在について報告と来年
度からスタートする進学指導
特色校について説明、正門改
築工事に対する感謝の言葉が

述べられた。
更に招待
者の紹介、

東京・中部支部長の挨拶、小
出副会長(高13)から第9回
親睦ゴルフコンペの説明、第
7回資料室特別展について斉
藤幹事(高2)から説明が行
われた後、中野寛成さん(高
11)の指導で校歌の斉唱が行
われた。

この後、例年ではアトラク
ション、講演へ入る予定が、
出演者のスケジュールの都合
により、人気のオーケション・
福引が上神幹事(高6)のリー

下で、昨年を上回る成果をあ
げた。最後は東京でのTV出
演後かけつけた安全保障・外
交防衛問題の専門家、今人気
の森本敏さん(高12)の講演
が行われ、普天間の基地移転

37期生の寄せ書きから

○25年たっても同じよう
にしゃべれる同級生がい
ることはとても幸せ。仕
事、育児とフル回転です
が、同世代に刺激を受け
てがんばります。筒井(南)
恵美子

問題、北東アジアの危機管理
現状の国内政治、加えて豊高
時代の懐かしい思い出等、平
易な語り口で解説、出席者も
真剣に耳を傾け充実した総会
として盛会の内に幕を閉じた。

37期生の寄せ書きから

○ただいま十年ぶりに出産
し、1歳の子育てで大忙
し。皆さんを見て勇気をい
ただきました。南(山口)
千恵

いです。松田(荒木)恵
○先生方、同窓生に久しぶ
りに会いたくかなり参加しま
した。たくさんの元気な顔
を見て嬉しかった。下村伸
吾

37期生の寄せ書きから

○今はマラソンにはまっ
ています。週末は野山を走り
回っています。大石勉
○20年ぶりの豊中駅、懐か
しい顔、あつという間に高
校時代にタイムスリップ。
山田(細見)美穂

○最近、老眼気味で、字を
書くのがつらいです。松田
修
(順不同)

135名参加で賑わう 東京支部総会
6月27日(日) 学士会館で

菅原副支部長が議長席に着き、
支部長報告、前年度の活動報告、
会計報告、監査報告と続き総会

今年も出席された旧制中学世
代の金澤弘雄さん(9回、93歳)、

そして母校に勤務した時代の思
い出などが語られ、スピーチを

終えると担任された29期、34期
の出席者たちのテーブルに飛び
込んで行かれた。

語り合い、東京支部総会の長い
1日は終わった。
【出席者が多かった期】11期19
名、9期16名、32期12名、
29期10名、34期8名、3期10期
13期7名など。
東京支部長 刀襦俊雄(高3期)

今年の東京支部総
会は6月27日正午か
ら26年ぶりに神田錦
町の学士会館で開催
された。東京、横浜、
千葉、埼玉、遠くは
栃木、群馬から集う
135名の熱気で梅
雨空を吹き飛ばし、
本部から北会長と小
出副会長、母校の高
橋克夫校長、恩師招
待の石田誠先生(豊高
19期、昭和48・59年、
国語)を来賓として迎
え、33期の鍋島由起
子常任委員の司会で
総会議事に入った。



左から、刀襦支部長、石田先生、高橋校長、小出副会長、北会長

野見山慶三書
記(32期)の司
会で、47期柴田
麻里さん(常任
委員)と29期酒
井洋さん(中心
となる6人のユ
ニットでオペレッタ「河童譚」が
演じられた。福島県白河地方の
民話を素材とした河童の恋物語
を軽妙な音楽と踊りで会場の喝
采を浴びた。

前川昌三さん
(16回)に続く中
学20回・西村利
武さんの乾杯発
声で懇親パーテ
ィーが始まった。
昨年から実施し
た「全員着席
ビュッフェ方式」
のお蔭で「同期
でゆつくり歓談
できる」と好評
の半面、出席者
が少ない期の会
員からは同じテ
ーブルで大勢参
加の期に圧倒さ
れる、という声
も聞かれた。宴
半ばに「恩師招
待」の石田誠先
生から、ご自身
も豊高19期の豊
陵会会員である
こと、そして母
校に勤務した時
代の思い出など
が語られ、スピー

【東京支部・役員異動】
東京支部では、4月28日およ
び7月31日の常任委員会にお
いて役員の変更案が審議され
て下記のとおり承認された。
●新任 菅原由紀副支部長
(10期)、吉本伸彦副支部長(9
期)、市田裕書記(9期)、山
口高典会計監査(19期)
●新任 副支部長(書記兼務)
松本洋(13期)、同(会計兼務)
松本俊二(21期)、書記 喜
多建紀(14期)、嶋崎敏樹(46
期)、会計監査 市田裕(9期)

来年の高校入試日程

前期(文理学科)2月23日
後期(普通科)3月16日

平成23年度から実施される「進学指導特色校」制度にともしない、入試の日程が府教委から発表された。新設の「文理科」は入学定員のうち160人を前期試験として府下全域から募集、平成23年2月23日に学力検査・3月2日合格発表。入試科目は国語(配点100)・数学(120)・英語(120)と小論文

5会場を借りて 学校説明会

進学指導特色校

本校では初の試みになります。6月の終わりから7月未

英語や筆談での交流も

中国高校生が来校

21世紀東アジア青少年大交流計画の一環として中国高校生訪日団第3陣400名が来日しました。その中の20名の高校生が付き添いの先生4名とともに9月13日午後本校を訪れました。

森川ホールでの歓迎セレモニー、記念品交換の後、7時間目には2ク

川上寛さん、青山晴美さんが優勝

第9回豊陵会親睦ゴルフコンペ

10月7日(木)、秋晴れの三木よかわカントリークラブで計74名(男性61名、女性13名)が参加して行われ、川上寛(高13期)、青山晴美(高17期)が優勝した。ベストは、男性は柴田忠生(高13期)、女性は有賀由利子(高32期)だった。

今回も賞品の寄付が予想以上にあつたため、参加者の会費か



で校外に5会場を借りて、塾対象や中学生とその保護者対象の学校説明会を行いました。説明会では文理学科を中心に説明を行い、本年度指定を受けたスパーサイエンスハイスクールについても紹介をしました。

どの会場も多くの参加者があり、会場の定員を超えたため、2回に分けて説明をした会場もありました。豊中高校への関心の高さをあらためて感じさせられました。そのほかにも中学校や塾の説明会に呼ばれたりする機会が今年はずえています。

第一希望にまい進せよ

進路指導からの願い

昨年度、3年生(62期生)に対して四月に行った進路希望調査では、国公立大希望者の数は276名であった。今年度の3年生(63期生)は、国公立大希望者の数は281名であった。また、今年度7月に行った1・2年生の進路希望調査では、1年生 国公立希望177名・未定159名、2年生 国公立希望227名・未定57名であった。学年が進行するにしたがって進路希望未定者が減少しているのは悪いことではないが、はたしてどれだけの生徒が第一希望の進路を実現できたのだろうか?

「ちちんぷいぷい」が取材

毎日放送の番組「ちちんぷいぷい」の人氣コーナー「学校に行こっ!」で9月13日豊中高校が取り上げられました。ご覧になった方もおられるのでは?

ひと

古川 実さん(高14)

9月11日中央公民館(曾根東町)で地域教育振興課の地域子ども教室カーニバルの催しにおいて絵本の読み聞かせをした。忙しい時間をやりくりして地域の子どもの教育活動にも力を注いでいる。

ふじむら(藤村)修さん(高20期)

衆議院議員 菅内閣の厚生労働副大臣に就任。鳩山内閣では外務副大臣を務めた。

河村 洋さん(高13期)

4月1日付で諏訪東京理科大学学長に就任。

2010年、卒業生の進路状況

(実際の進学先)(母校ホームページより)

- 【国立等73(38)】帯広畜産大1(1)、北海道大1、東北大2、筑波大1(1)、横浜国立大1、信州大1、名古屋大1、三重大1、滋賀大1(1)、滋賀医大1、京都大4(1)、京都教育大2(2)、京都工芸繊維大6(2)、大阪大16(10)、大阪教育大8(8)、神戸大15(10)、奈良女子大3(1)、岡山山2、島根大1、愛媛大1、大分大1、鹿児島大1、鹿児島大1(1)、防衛学校1。【公立34(17)】金沢美術工芸大1、都留文科大1、名古屋大1、京都市芸術大1、京都府大1、大阪市大8(5)、大阪府大14(7)、神戸市外大4(4)、兵庫大1(1)、奈良県大1、和歌山県大1。【私立179(138)】早稲田大4(3)、慶應義塾大4、東京理科大学1(1)、明治大1(1)、創価大2(2)、日本大1、金沢工業大1、東邦大1(1)、同志社大22(12)、立命館大18(13)、京都産業大2(1)、京都女子大9(9)、京都薬科大3(3)、京都造形芸術大1(1)、同志社女子大3(3)、関西大32(26)、追手門学院大1(1)、大阪総合保育大1(1)、大阪経済法科大1、関西福祉科学大1(1)、関西医科大1、関西外国語大5(5)、近畿大11(8)、プール学院大1、千里金蘭大1(1)、関西学院大33(28)、甲南大4(4)、神戸女学院大1(1)、神戸親和女子大1(1)、神戸薬科大1(1)、神戸常盤大1(1)、神戸芸術工科大1(1)、武庫川女子大7(7)、兵庫医療大2(1)。【短期大1(1)】武庫川女子短大1(1)。【専修学校等 なし】【就職 なし】

から、全学年で実施できるよう調整した。今年度は、あえて大学進学を選ばなかった人が、昨年度よりも2割程度増加している。「目標を高く」から「強い意志」へと、そして最後まであきらめず目標の大学進学めざして、豊高生チャレンジ! (進路指導部長 楠本弘幸)

「スーパーサイエンス・ハイスクール」文科省から指定される

母校は去る4月、文部科学省から「スーパーサイエンス・スクール」(SSH)の指定を受けた。高橋校長はじめ学校関係者の話では今年入学の高65期生から別の指定趣旨にそった授業指導内容を実施してゆく。平成23年度から始まる「進学指導特色校」(全定員のうち定員160人の「文理学科」を設置し、大阪府下全域から生徒を募集)と併せて「真の文武両道」が強化される。

SSHは文部科学省が「将来の国際的な科学技術系人材を育成すること」を目標に平成14年から実施。理数教育に重点をおいた研究指導をする高等学校を5年間の期限で指定してゆく事業制度。平成22年度現在、全国で125校が指定されている。大阪府では14年度指定ですでに指定を終了した北野高をはじめ泉北高・天王寺・住吉・大手前・高津・大教大付属天王寺・三国丘に加えて22年度、生野・千

里・豊中が指定された。母校では別項の「研究開発課題」に沿って「科学への夢」「科学を楽しむ心」をはぐくむことを目指し、教材・授業内容にも工夫をこらす。1年生を対象に定員40名の「サイエンスクラブ」を募集したところ

100人近い応募があり抽選で決め、抽選もれの生徒には希望するプログラムに参加できるようにした(この項「PTA新聞」から)。

22年度からは「文理学科」(理科)の新入生をSSHの対象として取り組む。

生徒、学校双方に大きな成長を

諏訪東京理科大学学長に就任し、9月4日久しぶりに母校を訪れた河村洋さん(高13

期)は、高橋校長他と懇談のあと、SSHに関連して次のように語られた。

豊中高校がSSHに選ばれたことは大変うれしいことです。わたしも勤務先近隣のSSH校の運営委員をしていますが、活動成果を報告する生徒さん達の表情はいつも大変生き生きしています。SSHは生徒達に興味あるサイエンス体験やすぐれた先達に接する機会を与えることができますから、サイエンスの生き

た面白さを伝えますし、同時に理科や数学の積み重ね学習にも、高いモチベーションを与えることが出来ます。

若いときに勉強したころほど「理屈ではなく感性となつて」、どこか深いところに定着するものですから、短期的には先生方にも参加する生徒さんにも大変な面もあります。が、長期的には生徒さん達と学校の双方に大きな成長をもたらすことは間違いありません。

●豊中高校のSSH研究開発課題(文科省に提出)

「国際的に活躍でき、日本の科学技術をリードする人材」を、育成しようとする生徒像として掲げ、以下の研究開発課題を設定する。(A) 理数に興味をもち、学習内容の理解や科学に対する親しみを深める教材及びカリキュラムの研究と開発。(B) 地域との連携を基盤とし、大学、高等学校、中学校、小学校等と交流する中で、生徒の興味関心を高めてゆく理数教育プログラムの研究と開発。(C) 科学系部活動に参加する生徒の数を増やし、対外的な活動を活発にするなど、科学系部活動を振興する方策の研究と実践。(D) 国際性を高め、英語力の強化を図るプログラムの研究と開発。

SSHでさらなる飛躍をめざす 高橋校長に聞く

◆SSHとは、どのような取り組みのことですか?
文部科学省の指定によるもので、未来を担う科学技術系人材を育てることを狙いとして、理数系教育の充実をはかる取り組みです。SSHでは「科学への夢」「科学を楽しむ心」をはぐくみ、生徒の個性と能力を一層のばしていくことをめざしています。

◆5年間の指定で、その間に6千6百万円の支援を受ける予定ですが、今年度は、全国で合計125校が指定されていますが、新規に指定されたのは19校で、この中には

再挑戦の高校も多いようです。本校は初めての応募でしたが、高い評価を受けることができました。申請書類の作成は短期間でまさに夜を徹して行ないました。理科の先生方の協力が大きかったのと、これまでに下地になる取り組みがしっかりと行なわれていたことで、具体的な中身のある申請書類ができました。東京での校長ヒアリングでは自信を持って夢を語る事ができました。

◆豊かなSSHにはどのような特色があるのですか?
若い先生が中心になって進めているので、私はとても斬新な内容だと思っています。「科学の始まりは感動から」をモットーに計画が組まれています。今年度は1年生が取り組んでいます。入門講座になる「探究基礎」の前半では実験の基本を学び、普通

の授業ではできないような興味深い実験に取り組みました。今後展開される後半では、プレゼンを中心に据えています。英語でのプレゼンでは、楽しみながら生徒の力を引き出すようなプログラムを考えていて、東京から講師を招くことを検討しています。また人前で話すことに引込み思案な生徒が多いのですが、落語ワークショップを計画し、プロの落語に直接学ぼうと準備中です。落語ワークショップという発想が出てくること自体が本校の特色を示していると思います。

◆参加している生徒の反応はどうですか?
反応は非常によいですね。今年度は1年生40名でサイエンスクラブを組織して取り組みを進めています。募集したところ、なんと百名近い応募がありました。40名以外にも

全員に機会を与えるように配慮しましたが、豊高生の「志」の高さや潜在力に改めて気づきました。九月の文化祭の代休を利用して泊二日で岐阜県にサマースクールに行きました。スーパーカミオカンデや、飛騨天文台などの研究施設を訪問し、第一線の研究者から講義を受け、施設を熱心に見学してきました。

◆校長として今後のSSH諸取組みに期待されることは?
来年は2年生のサイエンスクラブで「課題研究」を実施し一人ひとりがテーマを持って研究を進めていきます。また文理学科の生徒が加わってきます。私は一層深く理数の内容を学んでほしいと思っ

います。また英語力もつけて、できれば海外研修に繋がっていったらよいと思っています。国際科学コンクールにも出場してほしいです。切磋琢磨して文系の生徒にもがんばってもらえるような取り組みも考えて行きたいですね。他校でSSHを経験した大学院生の話を聞いたのですが、一番よかったのは、いろいろなことを経験する機会が与えられたことだと言っていました。また学問に対する積極性も身についたようです。修士一年で、海外で英語での発表も経験したと言っていました。

SSHの取り組みに参加することは、生徒の将来に大きなプラスになることは間違いありません。それだけ先生方の負担も大きいのですが、ぜひ豊高のSSHを豊陵会の皆さんにも応援してほしいですね。

**男子・女子とも濃紺のスーツに
「誇りを持って着る」制服へ**
来年4月より実施

来年、創立90周年を迎える豊中高校で、この区切りの年に約50年ぶりに生徒の制服が改定される。会報前号で既報の通り、現在の標準服のデザイン改定について、プロジェクトを設け、検討に入っていた。

委員会には校長、教頭と教員代表に加え豊陵会からも小出君子副会長(高13期)が入り、「誇りを持って着る」ことのできる制服、を目指して選考を

重ねたもので、男子・女子共に格調の高い濃紺のスーツ。男子・女子のジャケット、男子のズボン、女子のスカート等も時代にマッチした新しいデザインを採用した。委員の一人で、服飾コーディネーターの小出さんは「ヒマラヤ杉の深いグリーン、イチヨウのイエロー、それに校旗のエンジ色といった豊中高校伝統のカラーをコーディネートして、ワッペンや、釦、シャツ

の胸マークなどに配色され、今までにない斬新さが表現されました」と語っている。豊中高校の制服は昭和25年、初めての女子標準服を公募・投票により、白ブラウスに紺のジャンパースカート、上着としてボックコートが決まり、採用された。(36年に一部改定

昭和50年ごろから、近隣高校でも制服自由化の動きがでていたが、本校では平成8年、「標準服の着用をなくす」ことが決まり、今日に至っている。今回の制服設定について、高橋克夫校長は「来年度の進学指導特色校として新たにスタートを切るに際し、新たに設置される文理学科と普通科の生徒が、同じ豊中高校生としてのアイデンティティと豊高生としての誇りを持つてほしい、という願いを込めて制服化に踏み切りました」と語られた。最近まで女子ハンド



プレザー用ワッペン
プレザー用釦
TOYONAKA
長袖シャツ用マーク
半袖シャツ用マーク

ボール部のコーチを担当していた深江幸次郎さん(高7期)は「決まりましたか。待望の制服を見るのが楽しみです。また学校へ行く機会を作りま」と話すなど、「制服決定」のニュースは卒業生の間でも、期待と関心が高まりそう。(制服変遷の経緯は、創立80周年記念誌及び豊陵会名簿2008より)

**今年も北海道へ
2年生修学旅行**



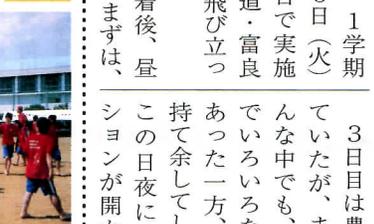
64期生の修学旅行は、1学期期末考査終了直後、7月6日(火)9日(金)に3泊4日を実施された。行き先は北海道・富良野方面で、伊丹空港から飛び立った。初日は新千歳空港到着後、昼食を取り、旭山動物園でまずは、

クラス写真、その後園内を見学して回った。2日目はコースに分かれての体験学習とラフティング。天候にも恵まれ、ラフティングでは、生徒の大歓声も上がり、大いに北海道の大自然を楽しんだようだった。

3日目は農業体験が予定されていたが、まさかの雨模様。そんな中でも、ピニールハウス等いろいろな経験をできた班もあった一方、残念ながら時間を持て余してしまった班もあった。この日夜には全体レクリエーションが開かれた。生徒の趣向

を凝らした出し物に、昼間の分を取り返すかのように盛り上がり、楽しい時間を過ごした。最終日は、好天に恵まれ、小樽でクラス写真を撮影後、いくつかのコースに分かれて、自主研修となった。「北海道大学」コースでは、北海道大学の教授から大学のこと、研究のこと等々、熱心な説明を受け、生徒にとって非常に有意義な時間を持つことができた。午後2時半には全コースの生徒が集合し、新千歳空港に向け出発。途中、最後のお土産も仕入れ、楽しかった4日間を終え、北海道を後にし全員無事に伊丹空港に戻ってきた。

**熱く燃えた一日
体育大会**



6月3日(木)吹奏楽部のファンファールに引き続き行進曲が演奏される中、各チームが入場行進を行い、今年の体育大会が始まりました。

チームは、各学年1・2組が「空色」、3・4組が「黄色」、5・6組が「朱色」、7・8組が「緑色」で、それぞれに工夫を凝らした応援リーダーの衣装と、お揃いのTシャツでの登場です。

注目は2年目となる「応援合戦」です。2年生による「ダンス」と、3年生による「パフォーマンス」はパワーアップし、見る者を大いに満足させていました。

中間考査の後、一週間ほどで各団のリーダーを中心に、「立て看板」や「応援合戦」の準備が行われて迎えた体育大会。例年のこととはいえ、短期間に集中して準備する豊高生の力は本当に素晴らしい。

ほぼ時間通りに進行し、閉会式では、優勝したチームだけでなく、全チームの応援団長のスピーチが恒例になっています。それぞれの思いを自分の言葉で語ってくれた団長さん、それを支えた生徒の皆さん、ご苦勞様でした。約千人の来場者があり、熱く燃えた一日になりました。

昨年(今年)は新型インフルエンザで開催が危ぶまれた文化祭。今年(今年)はまれに見る酷暑の中、9月4・5日、熱中症対策を万全に行い開催しました。今年も3年生の「劇」を中心に文化部の発表やクラス企画で大いに盛り上がりました。

3年生は8月の下旬頃から準備や稽古を本格化し、ぎりぎりまでがんばっていました。舞台を終えると、卒業アルバムに載せる中庭での写真撮影があり、どのクラスも満足げな顔で写真に収まっていました。

文化部も音楽系のクラブやダンス部は部員も多く、たくさん観客を集めて「次頁へつづく」

64期生の修学旅行は、1学期期末考査終了直後、7月6日(火)9日(金)に3泊4日で実施された。行き先は北海道・富良野方面で、伊丹空港から飛び立った。初日は新千歳空港到着後、昼食を取り、旭山動物園でまずは、

クラス写真、その後園内を見学して回った。2日目はコースに分かれての体験学習とラフティング。天候にも恵まれ、ラフティングでは、生徒の大歓声も上がり、大いに北海道の大自然を楽しんだようだった。

3日目は農業体験が予定されていたが、まさかの雨模様。そんな中でも、ピニールハウス等いろいろな経験をできた班もあった一方、残念ながら時間を持て余してしまった班もあった。この日夜には全体レクリエーションが開かれた。生徒の趣向

豊陵資料室だより

第18号 10年秋の号

過去の栄光だけが思い出なのか 消え去ったクラブを追う

資料室では、これまで七回の「特別展」の中で栄光の時代を有したこのあるいくつかの今は存在しない「クラブ」を採り上げてきた。その都度、その「クラブ」を担ってきたOB達はやるせない淋しさを口にしていた。何とか復活出来ないものか、ある「クラブ」のOB会は学校長にクラブ再建を陳情したとも聞く。

今回の展示、重量拳(ウエイトリフティング)部も柔道部のこの例に洩れない。重量拳のOB会である豊重会は、資料室の企画に対し彼等の貴重な青春を甦らせる場と考え、昭和三十年代を中心に団体やインターハイの常連校にふさわしい写真や賞状等の資料を提供された。その中には全国制覇や高校新記録を証明するものも含まれていた。加えて、クラブ創設、育ての親とも云われる田中繁之先生(84歳)保存の各種役員賞、記念賞も展示した。

最後の主将高55期恩田淳史氏は「部を続けられず先輩には申し訳ない、痛恨の極み、その一言です」と云う。

この他、男子ハンド・女子ソフト・ラグビー、文化系では新聞・鉄道研・社研等に、充実したかつての高校生活の心の拠りどころがなくなつたことに対する空しさ、時代の流れとはいへ、これらの多くの卒業生の心算察するに余りあり、としか云いようがない。

戦争の犠牲者木村久夫氏 虚偽の証言で死刑に

資料室常設展示室に、昭和二十一年五月二十三日、シンガポール、チャンギー刑務所において戦犯として壮絶な死を遂げられた中学十一回木村久夫氏を永く顕彰する場を設けた。

木村氏は、豊中中学卒業後、旧制高知高校を経て京都大学経済学部に入學、在學中に学徒出陣、英語が堪能であったため、インド洋カーニコバル島の陸軍駐屯隊で通訳を務めていた。戦争終了直前スパイ容疑で地元民を処刑した事件の調査



豊中中学の同級生池堂末弘氏が『豊陵会報』六十五号で追悼の意をこめて紹介

された。

木村氏の学問書によって真理追求の喜びを知る努力を続けられた姿勢は、死の直前に綴つた遺書からも知ることが出来るが、これらは戦没学徒の手記を蒐めた『きけわだつみのこえ』にも収録されている。

次回クラブ展構想について

過去のクラブ展を中心とする特別展は来年度で一つの区切りをつけたいと考えている。まだ取り上げていないクラブも多いが、これらのクラブ

B版の模造紙に活字印刷された昭和十一年度の「大阪府立豊中中学校入學志願者心得」がある。入學を志願する受験者がB5版程度の「入學願書」用紙を三銭で購入するとこの「心得」が手渡された。

展示ケースから⑬ 「入學志願者の心得」

応募者定員二五〇名と記

の系統的な記録が整理保存されていない現状では単独のクラブ展形式をとることが難しい。

ただクラブ展の掉尾を飾るべく、予定していた放送部を主体として各クラブの活動記録の中から、断片的にはあるが、学校史に遺せる事項を展示したい。

OB父子も支える バドミントン部

過去のクラブ展の中でバドミントン部からは若い世代が浮き彫りにされた。

近年ほとんど毎年近畿大会進出が続くこのクラブを蔭から支えたのは先輩諸氏、中

もクラブ活動の基礎を作つた高16期西尾宏氏、そして子息の高47期紀一郎氏、加えて高38期奥村泰氏等に、彼等のバックアップが顧問山本先生の熱心な指導を生かした。夢のインターハイに向かつての現役部員の精進に期待を持ちたい。

豊陵資料室に
寄付金をいただきました

- 旧職員 塩飽忠一
- 中17回 廣瀬精一
- 中23回 上田雄一郎
- 高2期 浅井由彦、齋藤省三、高室光博、政木武
- 高3期 鈴木不二男
- 高10期 故内田臣彦夫人
- 高11期 森和義
- 高18期 山下栄一
- 高38期 奥村泰、原納成伸
- 高40期 石橋浩二
- バドミントン部OB会有志
- 重量拳部OB会有志

に該当するが他にあまり例はない。

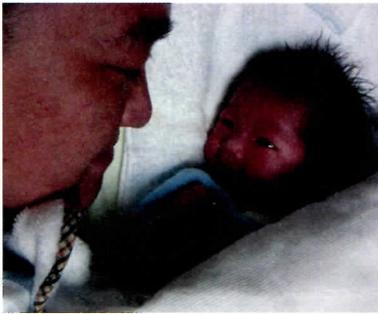
試験は、3日間、筆答試問(学力検査)口頭試問と身体検査、入学検査料は二円であった。

文体は「:スベシ」というようにすべて命令的な「ベシ調」であり、当時の旧制中学校の持つ權威主義的な感覚が感じとられる。

ただいま

『イクメン』中!?
高45期 北之坊晋次

振り返ると、3年半前に豊中市議会議員に当選し、その後結婚、長男の誕生、そして今年夏には長女の誕生と、めまぐるしい速さで生活の環境が変化しています。変化には戸惑いや不安もついて回りますが、それを上回る喜び、楽しみがあることを今、実感しています。子どもに関しては何もそのことを感じません。親の意志ではどうにもならないもどかしさや、教育、



しつけに対する不安を感じることがある一方、今までなら何とも思わなかった些細なことでも子どもと一緒に喜ぶようになりました。たとえば、子どもを後ろに乗

せて自転車で走っているだけ、一緒に食事をしていただけでも幸せな気分になります。幸せ半分恐ろしさ半分な時もあります。昔から子どもは大人の鏡と言われますが、教えたわけでもないのに同じ動作をしている時などはほほえましく感じますが、何となく女性に対する趣味が似ているかなと感じる時には恐ろしさを感じます(笑)。これからも人生の変化を楽しんでいきたいと思う今日の頃です。

四年の組の感懐

中19回 藤木一郎

学校事務室に妙齢の女性職員が出現し全校にどよめきが起こった。何しろ女氣の一切ない環境だったから無理もない。その姿も遠くからたまにチラッと見ることがある程度だった。近くから彼女を見る機会は全くなかった。その機会が訪れたのである。

午前の二時限目の授業が始まって間もなく前の扉が静かに開いて、その子がすっと入ってきた。先生に何か云ってゐる。教室内は水を打った

やう。先生が「守田君、授業料が足りないさうだ。」守田君はすっと立って行ってお金を渡した。まるで待つてゐたい時代だった。湧き起る歓聲。授業料は毎月四圓五拾錢、他府縣からの通学生は五圓。同窓会費の貳圓は年一回だったか二回四圓はこのビッグショーを見だしたか忘れた。(原文のまま) 君の計画は見事に成功したのであった。

学校正面玄関を入ったところの事務室横に大きな木箱が置いてあって、指定の日に銘々が授業料の入った袋を入れてゆく。人氣は全くない。



豊陵山歩にて(前列中央)

風と光

競技かるたを

高32期 政木(政木)真理

中学の頃から、競技かるたをやっています。東京の江戸川区スポーツセンターで開催される、全国職域学生かるた大会では、毎回お手伝いしています。参加する選手や、応援に来るOB、OGに会うのが楽しみなのです。8月末の第94回大会

では、常連の強豪校、静岡F高がやってきました。その選手の中に、ひと月前



競技スタイルで

の多摩大会で、私が一回戦で(悔しくも)負けたAさんが、団体戦の副将として居ました。受付で対応しながら、彼女が高校生だったことに、びっくり。多摩大会では、エアコンのない武道館で、下から火で焙られるような暑さの柔道畳の上に座って、際どく札を取られて、強いなあと感じました。私は、暑くてヒソリヤ無理!と弱音がでました。母校豊高にかかるた部がけたのに感心してはだめできて、大会で会えたら嬉しいですね。Aさんはてっきしいです。

次の人生も元気に!

高16期 西浦(穴吹)洋子

小学校教員を退職して五年目になりましたが、仕事を辞めたからの第二(?)の人生のリズムがなかなか作れず気分が冴えない日が続いていました。最近ボランティア活動等を通してようやく生活が軌道に乗ってきました。

ボランティアは神戸市内で路上生活の人への支援活動をしています。支援は、食事の提供、衣類等の援助、散髪、シャワー、洗濯、生



宗教色はありませんが、本当に個人の善意に支えられ

活相談等で、参っている状態です。加して二年余り、最近、ベテランのボランティアの人と話していて、はつとした事がありました。活動で大事な事は、食事等の提供よりも集まって来るさまざまな人達とのコミュニケーション(話を聞いた事)だと知らされました。私は、路上生活の人への支援とは食事を提供する事にしか捉えていなくて目が覚める思いがしました。これからは一人でも多くの人とつながりを作っていこうと思います。

創立90周年記念募金 ご協力ありがとうございました

お名前を掲載し、お礼申し上げます

(平成21年11月1日～平成22年9月30日までに
いただいた方を掲載いたしました)

9月30日現在の募金額は、11,232,089円です

- (旧職員) 浦谷正美、浦田善弘、塩飽忠一、河村 繁、吉川正幸、弓庭喜和子、今安達也、山田郁生、山田敏枝、四之宮幸、藤 博、酒井義人、秋山幸夫、増賀久義、多々浩爾、藤上幸作、内藤泰宏
- (中6回) 高橋定一
- (中7回) 伊丹貞三
- (中10回) 温品正雄
- (中11回) 谷 雅夫、麻生 一郎
- (中12回) 芝山知彦、石井吉和、但馬 功夫
- (中13回) 奥田 宏、河方龍治
- (中14回) 佐々木 一郎、鷲埜和夫
- (中15回) 笹部利晴、須々木敏郎、西 岡孝

豊中高校の顔として、風格のある校門に改修してほしいとの学校側の要望に応じて、豊陵会のみならず90周年記念事業としてお諮りし、募金活動を始めました。

当初の800万円
の目標額を超え
る浄財を、多くの方から寄せていただいたことに、会長として心から御礼申し上げます。母校への想いを寄せていただく同窓生の絆

90周年記念募金にあたって

豊陵会会長 北 修爾

が、連続と続いている有難さを感じる募金活動でした。

新調なった校門は、バス通りからセットバックし、生徒さんの通

行の安全にも配慮した設計になって
います。デザイン設計は高13期の奥
田恭規さん、建設施工は高7期、豊
陵会元会長の望月靖允さんが経営す
さい。

なお、募金の残額は百周年記念
事業に向けてますので、ご了承ください
さい。

- (中16回) 家野(喜多見) 四郎、吉本晴彦、後藤正慶、小林啓次郎、齊藤慎敏、石井敏雄、前川昌三、曾我尾昌久、津田昌信、楠田一郎、濱野(田中)保
- (中17回) 横尾英二、高橋賢太郎、小竹 武、松田富治、前田雄次郎、中北修、椿本照夫、廣瀬精一
- (中18回) 小西清海、石井 勉、千葉亨、村尾達雄、竹内省三、中村久雄、藤本(高柳) 光博、藤本博頭、姫野(輝夫) 元伸
- (中19回) 原田直郎、秋吉邦一郎、上田博造、中島 潔、嶋田(池田) 定藤木正三、武田一彦、並河俊次(並河シゲ子)、練木昌三、徳田迪夫
- (中20回) 岩佐幸男、桐山輝彦、原田芳雄、網澤敏之、高橋尚郎、今子邦男、志方貞夫、小野(浅野)敏、齊藤捨治郎、赤埴孝慶、川島長利、大中博和、尾形誠宏、柳田(井上) 保男
- (中21回) 安部雅夫、榎原(北浦)嘉之、岡崎典正、紀乃 宏、吉武恭一郎、久保田 守、近藤章三、山口周吾、西村一信、前田米典、大谷男三郎、豊田俊一、野間照治、高山和也
- (中22回) 吉田慎平、荒川昭三、山地吉昭、上野 昇、神内権治、西村博史、瀧川安弘、中西順一郎、中條一彦、田中 昂、木村 昭
- (中23回・高1期) 稲井栄晴、榎谷新録、松浦昭五、上田雄一郎、瀬尻昌利、川島康生、飯島 宏、芳賀 洋、有田幹雄、林 光夫、林(板野) 泰夫、橋

- 本正治、荒谷克雄、小林守明、村中勇夫、東島文雄、堀尾恒彦、松橋健正
- (中24回・高2期) 永田幹人、枝原昭次、辻本芳正、安達 徳、稲津邦平、海堀常夫、岸本忠男、金澤健治、山西陽一郎、寺谷 修、芝池博司、洪谷鍊治郎、鋤納忠治、新庄徳蔵、齊藤省三、多田美邦、中村栄一、津田隆治、藤本和昭、畑 清一郎、野村安俊、浅井由彦、齋藤 穎、高橋秀明、高室光博
- (高3期、併中1回) 白井 卓、奥野明雄、岡村幸一、岡本(仲井) 幸子、丸山(黒田)敏子、吉岡幸男、吉田(吉山)洋子、玉利 虹、金井(佐々布) 眞子、今子操男、今藤隆石、三輪(平野) 満智子、山田竜三、若林信一、石田隆弘、前田和夫、増田隆昭、大槻哲也、池田(小岸) 廣子、中村金一、中谷(中島) 満智子、辻 彰、庭山 満、刀棚俊雄、武田(池川) 富美子、武内(森島) 茂、平通宏行、片山市蔵、妹尾景行、木内敏夫、木梨子 勝、有田生雄、鈴木伸彦、鈴木不二男、松橋誠治、高島允也、池内 亨
- (高4期、併中2回) 安中一雄、宇野尚一、横田(稲葉) 稔子、岡 恒夫、岡本(古賀) 篤高(喜多保江)、佐川 後藤子、佐竹高純、山瀬恒夫、山崎直樹、宇田登美、市田隆一、新谷安良、水上利夫、倉田(荒木) 義子、多田(井上) 崇子、大崎さだ子、大木(小西池) 庸男、瀧山桂一、中新卓爾、中尾(濱田) 佳子、田中健二、土井(小畑) 喜代子、福谷好次、堀 重和、野口 威、友國(光久)

- 治、和田古壽、廣瀬慶二、山本孝雄
- (高5期) 安達 明、稲野 廣、加藤隆久、河内清亮、角田真彦、吉岡(寺田) 淳子、吉岡照和、金坂(永海) 幸子、浮澤真由美、古川(織田) モトイ、三浦登志男、三上(西川) 房子、山上良二、山川(松木) 康江、山中英男、寺井(丹下) 直子、勝見(田宮) 得子、小林(青木) 光子、神内重明、正田武弘、前川 巖、速水(藤上) 眞智子、太原國雄、巽健一、谷(村上) 恒子、谷口 満、丹井 有、長尾(津田) 英子、坪倉滋之、貞廣トミ子、田中(印藤) 政子、篤田
- (高6期) 安富 巖、陰山(岸岡) 伶子、榎坂慎一、遠藤(光信) 紀代子、岡田 森尾、博子、加納哲三、河野(小萱) 初子、岸谷(村井) 由紀子、吉川智也、吉田(姫野) 雅子、熊中(吉村) 和子、栗原(福山) 慶子、栗山光一、権田(新井) 智子、高田直彦、阪田(東田) 英子、山田 智山田(高橋) 和津子、山田芳弘、山笠(百武) ゆみ子、山本大吉、市川(奥田) 柳子、住原 廣、小口良喜、小室 誠、小西淳次、小田隆昭、小島脩平、上戸(尾島) 典子、上神英二郎、上村良子、杉田 宏、菅森(黒田) 信子、正田元子、西浦(早瀬) 敦子、西本(羽室) 江美、西野泰夫、川戸(秋山) 美智子、川野桂子、大林弘文、中原(山本) 雅津子、中村富次郎、長野(齊藤) ミチ子、直井義明、津田裕三、田中(笹部) 恵美子、島野照子、東 良三、畑 明、八幡弘道、飯田陽一郎、福谷守弘、福武啓二、峯(水野) 貴久子、高尾良昭
- (高7期) 井尻(村上) 幸子、井田(佐藤) 昌子、宇野(西村) 啓子、横井(広



- 瀧(美恵子) 希代子、岡北 章、加古勝、改亮(小野) 礼子、岸岡隆夫、久保内(奴) 美都子、宮川(浅井) 正子、近藤(雲野) 歌子、九鬼俊彦、栗岡完爾、高橋 宏、今西春禎、三井(炭田) 誠子、三浦(小西) 勝子、山中忠義、山田健治、山本(内堀) 茂、山本(矢田) 温子、山本泰男、山本博久、小泉 俊、松田郭、星野嘉明、西村三郎、青木克夫、石橋美紀子、原(小寺) 瑤子、浅山南田志奈子、浅田(川勝) 重子、草井由博、多河正和、多田(弓場) 紀代子、大輪靖宏、中井梅雄、中村允人、長岡武章、田中光良、田淵 哲、藤田(藤原) 歌子、武井俊平、服部(戸田) 紀美子、平山方哉、平野次雄、望月靖允、北野(仲野) 勝代、牧野 寿、毛利勝次、立川(川崎) 宏子、澤田(佐々布) 重子
- (高8期) 安達 清、榎谷實男、海堀正章、宮 康博、後藤(小引) 照子、江野脇正義、佐々木修治、笹部雅美、山本(鈴木) 節子、松本(池田) 美穂子、松本憲樹、城戸恭子、新宮 晋、森 慎良、森(城野) 雅子、森垣友二郎、神保雅明、杉浦 篤、成田研一、西原浩、西原 正、西村孝雄、西田 準、石原(山口) 洋子、前中(大石) 明子、辰田善明、炭田孝明、池田平嗣、竹永昭雄、中谷達雄、中嶋雅夫、中野 裕田中(奥田) 勲子、田中(破戸) 汎子、田中健六、田中泰雄、東(太田) 敦子、藤井秀夫、二井内昭禎、波多野泰弘、武田(平尾) 歌子、福永(若松) 淑子、牧 雄彦、本郷英毅、友國敏子、廣瀬正典、高田雄彦、高島義衛、高尾宏美(石田) 村中 美代子
- (高9期) 阿部(丹生) 多花子、碓氷陽 郎、横島啓太郎、加納邦郎、河村時孝、河本康太郎、外村直久、吉田(鶴田) 幸子、宮崎 浩、近久敦彦、金谷(田中) 千菜、古家(吉田) 孝夫、溝口忠頭、市村 晃、芝田良貴、小山(小室) 節子、小林(荒川) 廣美、小林陸一郎、松山 喬、照内善文、森田(村岡) 三恵子、森武(瀬尾) 恵子、菅瀬 透、瀬恒心吉、西形(村莊) 敦子、大嶋聖治、鷹尾陽平、丹羽子賀子、中江育男、中野(佐藤) 慶子、田中一行、二位(阪本) 節子、

- 板坂(鍵谷) 幸、樋口(杉本) 敦子、平岡(下田) 佳代子、別所弘基、堀田芳男、野々井(田口) 勝子、油井俊雄、油谷克英、櫻井(武田) 豊子、大久保孝
- (高10期) 安達 修、安達(藤原) 珠子、安富 武、伊東(小栗) 東洋子、伊藤米浪、尚子、井内 敬、一山雅弘、稲垣(原) 千代子、稲垣(真田) ナミ、宇野和孝、英(三上) 洋子、榎原(宇野) 絢子、藪 都雄、岡田典子、岡本(山口) 詠子、乙部(松井) 豊子、下野(塚原) 弘子、飯家公夫、外村豊子、岩田 善、吉田悟、久保(岡田) 文子、宮西俊夫、宮武徳三郎、宮崎雅枝、近久智彦、近藤康二、金井邦夫、栗本征彦、君浪 進、恵 恒雄、鍵本孝三、原田昭雄、古田(越田) 澄子、広橋(三崎) 敦子、広田(岡北) 郁子、恒原正明、合田 温、今里有宏、山室敏一、山本(中塚) 万千子、時武(辻) 輝子、篠田純男、春木(仁平) 房枝、小山(岡田) 正子、小山英彦、小池 進、小野(峰谷) 一恵、小野隆道、小澤浩次、松村一也、松尾隆徳、上村(箱井) 純子、上村彰洋、上田 徳、上田暉夫、植木茂昭、森黒田(加代) 森國、勲菅原(近藤) 由紀、菅野(平賀) 淳子、正木(四方) 京子、生島敏一、赤城一字、赤埴 豊川崎(富成) 京子、川出(井坂) 道子、多谷(勝部) 敏子、大岩泰子、大橋(松岡) 順子、大崎功三、大塚良達、大嶋(相阪) 紀久子、谷口邦彦、谷野桂子、丹羽(水原) 紀子、池上隆彦、中西芳弘、中村友三、長谷川(繩船) 雅子、長谷川(富田) 能民、田中忠夫、渡辺貞昭、湯浅 滋、藤井(井川) 靖子、渡井(池田) 紀美子、馬場亮造、梅田(石井) 万貴、畑(友政) 一子、八ッ本(中川) 賀津子、伴(馬上) 章代、樋口 健、尾形理一、福村(岡田) 寿代、福本真憲、北野(奈須野) 美弥子、牧野芳治、万並瞭一、木原敬介、木村陽吉、木津谷文吾、木田治夫、野田松太郎、廣田(齋藤) 和子、廣島龍夫、高橋正安、高洲(大林) 雅代
- (高11期) 井上 訓、奥谷恭次、岡松正憲、家門 正、宮内洋江、宮野正仁、佐竹俊吾、山下(村上) 慶子、松本(小里) 和、清水(篠原) 昌子、西台 宏、石

田島弘、丹羽(宮崎)益代、中司清、中野寛成、辻敏男、田原久嗣、渡辺修一郎、藤原 顕、飯塚恒久、福田(上)田、みほ、北之坊晴司、野田 宏、揚戸(田口) 紀子

〔高12期〕阿賀敏雄、白井 進、浦上(越田) 節子、越智常雄、額田(大西) 泰子、岸本隆司、吉田(大坪) 泰子、近藤紘一、原 弘、江藤(足立) 佳子、高島(加藤) 恭子、国沢健一、佐津川護、山本(岡田) 富美子、山本(杉田) 久美子、寺西(梶山) 節子、小野行俊、松原彰雄、上田(山口) 貴美子、森鼻洋二、森本 敏、真野隆夫、杉浦國裕、西山(中井) 美智子、青山謙也、赤星(渡部) 順子、浅井晴雄、相馬弘明、糟谷(安田) 勝子、増田(志手) 瑛子、大塚悠久、谷口(松山) 令子、谷本(菊池) 寿子、炭山(山田) 美知子、池口(貫井) 美智子、竹川忠徳、田崎正道、八木康之、福岡實、堀内重治、麻植生健治、野口恭弘、有田(林崎) 進、齋藤(花岡) 悦子

〔高13期〕安東(宇佐見) 忠子、英(榎原) さよ子、越崎(荒木) 富喜子、榎原藤次郎、遠藤(大塚) 佐保子、奥田(渡辺) 八重子、横井正美、下浦信也、河村(豊) 洋、各務正俊、掛谷信穂、笠谷(西村) 勝美、岩武萬子、吉川征史、吉田武司、玉村憲雄、玉田(亀家) 郁子、降井繁蔵、佐瀬一男、山中(太田) 昌子、山本(荒瀬) 八重子、寺田(中島) 郁子、勝田保子、小栗康嗣、小出君子、松本洋、上田(木村) 芳子、森 寛、菅谷(寿男) 梓、生島 泰、三三子、西井 昭、西尾 敬、西澤瑞雄、齊藤(川勝) 諭子、石井雅博、川上 寛、浅井長久、前田周一郎、大橋(太田) 和子、大芝利文、鷹 敏雄、中新成彦、中川正昭、中堂秀司、中尾寛次、猪谷(鳩野) 幸代、長坂康正、田中 理、田中宏征、樋上捷之、武田 学、片桐真一、北 修爾、名原(中山) 浩子、廣瀬 孝、高岡(伊敷) 浩子、高岡昭昭

〔高14期〕安田 修、井上(磯井) 博子、井上正弘、井上明夫、羽田(寺田) 潤子、浦 功、園 達雄、岡田(村井) 真理子、貴島 彰、古川 実、降井利光、高柳威夫、山野(浅尾) 民子、山路 昭、

篠田(横井) 芳子、上田(阪本) 玲子、植田邦男、森崎弘士、杉田詔子、西川(上) 野、通子、染矢祥一郎、大庭 宏、竹田 剛、中原 豊、中村(伊東) 光子、中村明比古、田辺(大森) 孜奈子、島田寿男、南俊(三宅) 誠子、飯野(松村) 正子、堀内 隆、野田(原) 借子、矢野秀雄、林(宇野) 敬子

〔高15期〕安達武雄、宇都祐一、羽室広志、永田武全、越智克司、岡田(神内) 幸子、岡本 昂、岡本義昭、吉野正治、及川増田(谷) 金山山春、熊野(池内) サチ、五十川久雄、佐藤定昭、酒井順子、宗田(広嶋) 京子、小寺 敏、西村 徹、足達統彦、多田 博、大沼昭栄、中村信、長本利輝、内田眞吾、島中誠二郎、樋口俊夫、布施順之助、平岩正次、牧山宗刀、木村榮次、木谷(江洲) 洋子、高井恒夫

〔高16期〕丸野鎌一郎、橋本隆吉、三澤正春、山村洪一、市橋栄一、鹿子嶋(中) 川 光子、芝村(中殿) 玲子、小林健三、松尾昌昭、真下一彦、須賀寅亮、正岡哲、西澤(森井) 信善、善如喜代志、倉田秀昭、中田 智、中田八朗、田口俊文、畑中昌三、美濃部(美濃部) 正子、木田隆夫、伊敷 敬

〔高17期〕伊敷健二郎、衣笠(猪尾) 智恵子、永田庸規、塩川博康、貴田(國) 友、治子、橋本(西村) 道子、橋本(辻阪) 保子、零石 聰、小田惠造、小林良三、松村宗順、上原(一本松) 明子、上田敏憲、上野精一、神島(日南) 保子、西山(四條) 道子、西野俊一、石井健稔、千田智之、千葉喜英、大川光治郎、中川幾郎、中武成夫、若田絹江、田中 清、島田 藤、後 妙子、藤田 進、富山(中野) 文字、北畑(中島) 和子、堀 哲郎、末廣(井澤) 久美、名出康雄、廣瀬 純、蛭子斌博、匿名希望

〔高18期〕井上泰一、吉田(飯田) ちずる、山口(谷江) 典子、山川英彦、小林正明、松井 隆、清家康彦、倉竹 松、千佳子、村岡(末成) 婦貴子、大村憲一、大島(竹内) 俊、池内哲郎、中川(啓子) 景敬子、辻 博美、転法輪(神余) 真理、八尾克弘

〔高19期〕下條信雄、原田敬一、山口

(石原) みね子、柴田高志、松原基夫、新井忠雄、早川(岸上) 泉子、早川克己、村上建夫、大森(丸橋) 由起子、中山充史、田中克志、嶋津(吉矢) 悦子、道喜義裕、野原嗣久、野村(森沢) 佳乃子、矢田(加代子) 育子、矢野雅晴、友國(名出) 典子

〔高20期〕イゼリ(神原和代、伊藤(河方) 知佳子、稲葉 豊、河嶋伸成、見村吉久、枝元悟朗、漆松(矢坂) 知子、守口建治、松澤憲雄、新上(酒井) 賢美、深津泰秀、真崎俊朗、西尾 博、大和谷 厚、池畑孝次郎、中野隆史、辻本睦二、湯川莊一、藤村 修、馬場正勝、夫津木 寛、富田栄一、矢澤(大矢) マリ



〔高21期〕伊東真人、黄堂(黄) 英美、岡崎邦夫、加藤(伊藤) マリ、加堂裕規、皆川雅紀、吉田 孝、宮 隆啓、宮下和正、高川良三、細見孝治、三井正則、山中 崇、山本ゆき子、柴山公一、若田邦男、松本俊一、上田達雄、石川(嘉) 数、京子、石田充伸、赤根(辛島) 順子、川上明孝、太根康吉郎、中村積方、田村 守、梅名義昭、野村 永、福島 裕平田(澤田) 明男、武村麻子

〔高22期〕阿部博吉、榎原德行、岡本(西堀) 峰子、久岡英樹、宮澤(豊孝) 豊高、坂口 昇、山尾美佐雄、寺倉 修、上野(福本) 千佳子、赤塚雄一、中島守、塚本(永野) 美穂、田中裕之、土田栄太郎、萩原 哲、並木(酒井) ふみ子、末本喜久次、木場(林) 敬子

〔高23期〕岡(岸本) 由紀子、熊澤一郎、五十嵐康雄、三浦 隆、山本(白井)

治子、首藤(田和) 朝子、住吉孝行、杉浦(南川) 有子、青井(馬庭) いづみ、丹羽 寛、中野(藤原) みどり、辻(林) 由子、鶴身(高見) 雅子、渡川(金笠) 康子、平野(池田) 規子

〔高24期〕下井雅之、加藤(石井) 有子、岩元 薫、岩元(久下) 幸枝、後藤鐵郎、高野勇人、青山秀明、船城洋子、辰巳(森) 惠、田中(竹下) 百合江、藤本尚延、富永崇爾、芳本誠一郎、鈴木(森口) 多恵子

〔高25期〕永田昌敬、加納(日比野) 旬子、鹿田真一、柴田昌俊、松本充博、清水(横田) 敦子、大田幸三、津田(岡田) 純子、殿広利之、東山聖彦、八木(三田) 圭子

〔高26期〕一色(梅村) 千賀子、藤山博之、横井(箸方) 葉子、吉田一世、芝(平) 嶋、好美、滝尾真喜子、渡邊(小山) 千佳子

〔高27期〕井本昌宏、田(佐賀原) 章恵、横田 徹、関 雅夫、橋本(松林) かほる、窪(土居) 康子、後藤(下村) 友佳子、山田健一、寺田雅史、松浦 浩、森村 茂、神川定久、水野由多加、中村 登、片山秀樹、明橋桂太、林 隆二、鈴木隆央、濱 星彦

〔高28期〕佐伯 清、砂原由和、笹川寿之、篠原卓志、上田美智子、柏木信二、裕子、大島康英、池山智子、木上(二) 福井 守、平松正嗣、明里一孝、野中義博

〔高29期〕安田(林) 嘉良子、榎原博之、加藤芳哉、戸田勝之、杉本英之、成田淳一郎、浅野(横井) 典子、速水(北之坊) 祐子、中西哲也、中島信也、藤田夏男、南谷(藤本) 美保、米谷雅之、豊田昌朋

〔高30期〕喜多章介、五十川和洋、香西孝純、山下(藤川) 景子、山口正秀、山脇慶子、寺西信彦、小泉広子、神田(板) 脇、環、石橋一雄、石尾誠記、大西 昇、竹内幸康、中田裕省、直原廣明、辻埜茂樹、片山雅文、澤井英明、高野和則

〔高31期〕安岡(片野) 由美、伊勢智一、井上(丸岡) 香代、井上(明橋) 史、奥田(泉田) 明子、久井主税、玉井(中西) 洋子、金森 朗、山出祐司、中西広樹

堤 俊一、苗田(横道) 裕美子、富田尚孝、富野一郎、福島康裕

〔高32期〕伊藤(阪口) 基子、横田 誠、江連(渡邊) 郁子、佐々木英郎、勝田(鹿) 鳥、満恵、小寺祥文、小田(小林和希子) 松尾光洋、政木真理、孫 家邦、巽(肥崎) 友子、池口祥文、藤川秀樹、柏木(肥) 英彦、北樹、福井敦子、平野裕一、邦武英彦、直原千春、北野吉幸、堀尾敦彦、木原淑江、有賀(西川) 由利子

〔高33期〕岡田蒼雄、河東田(二川原) 智香子、原田(岩崎) 純子、辰巳(北村) 久美、福島(三宅) 理子、福本桂太、米澤(湯澤) 清美、芳賀由貴子、野田浩司、友國裕弘

〔高34期〕岩崎(水島) 今日子、岩崎隆司、吉田和朗、三宅聡哉、小川(沖原) 雅美、森村典樹、前道(原田) 純子、中村 洋、湯屋 啓

〔高35期〕伊倉義弘、丸林(茂木) 和吉田 勝、山本篤志、大塚 隆、得津(石川) 圭子、内野恵美、比留田(田中) 貴子、武藤雅彦、牧野(堀井) 知子、木原 誠

〔高36期〕加地延行、垣中(佐藤) 安里子、岩崎泰昌、吉田(川末) 美佳、久富 郎、桑野郁子、黒岩 督、黒田啓文、佐々木一彦、佐藤(古谷) 徳子、住田 光、城戸(桑木) 史子、前田(宮本) 隆子、竹内(奥村) 永理亜、塚本(山下) 季子、土居正人、堀尾慶彦

〔高37期〕阿佐(田村) はる美、安東 優、塩釜 徹、亀井(古川) 圭子、栗尾拓滋、合田陽一、黒田 愛、今野潤、柴山真理、守實利之、上田淳子、上野(牧野) 直美、川島 朗、船渡重行、前川達治、曾和昭文、谷口直人、中尾圭一、島本丈史、南(山口) 千恵、南里吉彦、木田 聡、木田美幸、矢部和俊

〔高38期〕永井(安東) 香織、加藤(安田) 秋子、江本寛樹、寺野泰弘、篠原(細井) 美紀、植村(徳田) 恵子、椎原(田原) 奈美江、邑瀬邦明

〔高39期〕三木(大内) かおり、小林玲、石塚(酒井) 悦子、田中俊明、豊田裕司

〔高40期〕花田和俊、杉本博行

〔高41期〕開道貴信、古河 聡、寺野二朗、小西(橋高) 千春、新井(千) 有紀、

大島秀一、田中賢一、南本 肇、南本(新原) 朋子、福丸智之

〔高42期〕小林知博、馬久地(井上) 睦子、馬久地弘孝

〔高43期〕久保(高木) 美貴子、久保秀人、前田和彦、大山 理、塚本(長井) 智子、林(清水) 直子

〔高44期〕児玉健太郎、島崎洋造

〔高45期〕宮脇昌美、市原史津子、小椋秀一、村内利光、中戸朝子、飛松 聡、北之坊晋次、本田(江坂) 栄美

〔高46期〕大山善久、大谷洋史、中園典浩、中山章弘、中島生知、土井(芝) 知志

〔高47期〕下山佳久、原田豊人、須田(竹田) みきわ、園岡吉朗

〔高48期〕山本良人、樋口 禎、豊城 かつり

〔高49期〕杉本 葵、瀧島 稔、田中 美穂

〔高50期〕岩本和多留、増山真美、木村聖実

〔高51期〕柴野雅宏、新開洋介、竹田 満、中村友美

〔高52期〕安武悠士朗

〔高53期〕堺(島) 竜介、太農哲朗、高橋留唯

〔高54期〕石本藍子

〔高55期〕住野達郎、西本武史

〔高56期〕西永華菜、峰本(谷田) 隆博

〔高57期〕黒谷洋文、山内愛子

〔高58期〕井崎えり子、奥 康治、加藤大志、岸田淳一、小寺広晃、新居未希、藤田葉月、藤本綾乃、濱田雄大

〔高59期〕橋本勝弘、佐々木風太、西本昌史、早川雅貴

〔各期同期会〕

〔高6期〕 5万円

〔高9期有志〕 2万5千円

〔高10期〕 5万円

〔高21期東京同期会〕 5千円

〔高32期〕 5万円

〔高36期〕 9万7千7百円

〔高39期〕 2万円

〔その他〕

〔高41期〕 豊中文化幼稚園

豊陵育英会

協力金をいただきました
お名前を掲載し、お礼申し上げます

(3月1日～9月30日まで)
ご協力いただいた方を記載いたしました

- (旧職員) 今安達也、今村(奥野美... 藤(博)子、西岡 健、竹内一浩、山... 田敏枝、田中寛子、岡崎博哉、弓庭... 喜和子、塩飽忠一、増賀久義
- (中3回) 岡村 実
- (中6回) 田附 弘
- (中9回) 金澤弘雄
- (中12回) 石井吉和、青木 一郎
- (中13回) 岩井 斌、奥田 宏
- (中14回) 井上幸雄、鷺埜和夫、佐々木 一郎
- (中15回) 笹部利晴、鈴田貞裕、須々木敏郎、西岡 孝
- (中16回) 濱野(田中)保、津田昌信、後藤正慶、足立達也、吉本晴彦、斉藤慎敏、今井孝吉、岡崎元彦、樋口正樹、藤岡壮太郎、岩井武彦、楠田一郎、木村恒雄
- (中17回) 前田雄次郎、小竹 武、中北 修、弘末周作、高橋賢太郎、椿本照夫、磯田弘道、村上 豊、登崎隆吉、横尾英二、堤 栄次郎、小早川洋三、齋藤義雄、廣瀬精一、松原憲二、松田富治、山本勘一郎
- (中18回) 村尾達雄、千葉 亨、石井 勉、森川五郎、遊川益次、秋川藤次、大久保 博、進藤泰輔、奥田福三、木谷繁夫、川井 旬、姫野(輝夫) 元伸、三浦 稔、楠原政男、竹内省三、宮崎昌純、杉本良治、藤木博顕、矢島治明、河内琢朗
- (中19回) 秋吉邦一郎、嶋田(池田)正、野澤(高橋)亨、原田直郎、藤木三三、武田聰光、蛭川親義、練木昌二
- (中20回) 小野(浅野)敏、岡村昭幸、岩佐幸男、尾形誠宏、松浦孝正、齐

- 藤捨治郎、横町 實、桐山輝彦、藤井徳七、渡部宏介、池田幹雄、今子邦男、長谷川友造、佐藤雄直、齋藤弘、綱澤敏之、大中博和、長濱光男、赤埴孝慶、吉村 選、柳田(井上)保男
- (中21回) 速水清史、久保田 守、山口周吾、豊田俊一、大谷勇三郎、吉武恭一郎、紀乃 宏、榎原(北浦)嘉之、伊藤昭三、朝比奈茂夫、前田米典、西村一信、野間照治
- (中22回) 藤上幸作、荒川昭三、山地吉昭、阪口昭夫、中西順一郎、吉田慎平、中山武吉、齋藤道雄、築山誠治、尾崎亮一、田中 昂、上野 昇、佐田(後藤)光也、藤岡英文
- (中23回・高1期) 中野清士、村中勇夫、荒谷克雄、森田雍大、松橋健正、堀尾恒彦、東島文雄、國行直孝、川島康生、稲井栄晴、芳賀 洋、松浦昭五、小畑文治、三好正雄、高折益彦、林(板野)泰夫、北川克己、飯島 宏
- (中24回・高2期) 岡田久男、堀田貞勝、稲津邦平、坂内綱策、炭本英勝、海堀常夫、寺谷 修、高橋秀明、岸本忠男、安達 徳、多田美邦、清水輝一、中村栄一、藤本和昭、齋藤 穎、鋤納忠治、野村安俊、森本茂夫、園行雄、小野阿珂之、新庄徳蔵、東門中三、西小路晃一、芝池博司、菊池洋二、森垣和夫、高室光博、齊藤省三、池田 潤、枝原昭次、辻本芳正、永田幹人
- (高3期) 辻 彰(90号にお名前を掲載すべき所、漏れがありました。お詫びして本号に掲載させていただきます) 山本(小山)幸子、前田和夫、

- 中園好哉、吉岡幸男、若林信二、久保田(岡口)峯子、武田(池田)富美子、三富利雄、三輪(平野)満智子、大倉徹也、白井 卓、江頭道明、中村金一、海本丈夫、有田生雄、鈴木不二男、今藤隆右、武内(森島)茂、妹尾景行、岡村(古川)キミ子、安田 洋、玉利 虹、大槻哲也、木梨子 勝、林 純三、石田隆弘、岡本(仲井) 幸子、浅野 洋、石井(仲) 幸子、松橋誠治、澤田(田村)みさを、片山山藏、丸山(黒田) 敏子、平通宏行、刀襦俊雄、池田(小岸) 廣子、辻 彰、山田竜三
- (高4期・併中) 尾形光雄、横田(稲葉) 稔子、子安日登美、大木(小西池)庸男、安中一雄、古川博市、中村敬三、岡本(古賀) 篤、市田隆一、川崎 宏、田中健二、柳井義雄、鈴木晴重、野津義之、水上利夫、坂口 明、多田(井上) 崇子、渡邊尚彦、山崎直樹、和田古壽、友國(光久) 治、神畑(上田) 治子、乾喜多(保江) 佐江、廣瀬慶二、小川愛造、篠原(井沢) 洋子、尼寺(兼松) 和代
- (高5期) 錦木(早瀬) 宏子、福田(古野) 幸子、谷村(上) 恒子、金澤真由美、高原村井喜久子、林 安郎、森田(伊原) 絹代、三上(西川) 房子、中島(西口) 絢子、稲野 廣、河内清亮、保科正彦、前川 巖、長尾(津田) 英子、佐藤(金谷) 睦子、田中(印藤) 政子、友国泰治、後藤(増田) 都世子、土居 毅、中西根津) 和子、牧野峻三、山本(笠松) 千鶴子、速水(藤上) 眞智子、勝見(田) 宮得子、京川信行、正田武弘、吉村(天越) 久子、眞廣トミ子、富樫(堀川) 英子、松尾宏太郎、吉岡照和、吉岡(寺田) 淳子、篤田 実、阿部淳一、余田池上) 安子、神内重明、小林(青木) 光子、久井恵之助、横島洋志、柏原松松、佐々木良夫、阿賀信夫、寺井(丹下) 直子、廣田(安江) 利子、山中英男、山川(松木) 康江
- (高6期) 吉田(姫野) 雅子、津田裕三、戎(佐伯) 治子、畑 明、北野英次、関口正一、小田隆昭、高尾良昭、小林哲夫、小森(竹端) 美代子、

- 島野照子、西本(羽室) 江美、山田 智、大河(民野) 尤子、川戸(秋山) 美智子、大川弘文、小室 誠、安富 巖、吉川(青影) 秀子、加納哲三、山田芳弘、東 良三、赤城丈夫、山口龍男、権田(新井) 智子、中村富次郎、山根(中井) 幸子、小口良喜、横山(浅野) 晴美、山崎(板垣) 和子、稲垣(外村) 啓子、谷口(佐竹) 由己子、八幡弘道、西浦早瀬) 敦子、田中(笹部) 惠美子、森光男、河野(小菅) 初子、西野泰夫、柳井 浩、住原 廣、美濃部(小泉) 礼子、末廣(井上) 美奈子、山田(高橋) 和津子、今木登美子、飯田陽一、杉田 宏、中原(山本) 雅津子、栗原(福山) 慶子、山笠(百武) ゆみ子、市川(奥田) 柳子
- (高7期) 望月靖允、岸岡隆夫、福武平二、黒川(岩井) 銀子、杉浦潔彦、平野次雄、姫野 潔、毛利勝次、栗岡完爾、田中光良、平石泰一郎、須長(坪田) 惠子、中村允人、紀 晶子、草井由村上) 幸子、津田康彦、山下房宏、立川(川崎) 宏子、中井梅雄、高橋 宏、加古 勝、吉田弘子、三井(炭田) 誠子、野沢(丸山) 俊子、山本泰男、乗金(重成) 幽美子、久保内(奴) 美都子、山本博久、和田富三、千原(小寺) 瑠子、牧本(宮井) 淳子、北山 侃、延原章生、城戸健二、澤田(佐々布) 重子、佐竹正彬、山田健治、山本(矢田) 温子、三木寺田(慶子) 常藤光一、井野忠信、近藤(雲野) 歌子、宮川(浅井) 正子、三浦(小西) 勝子
- (高8期) 白石正明、石原(山口) 洋子、杉浦 篤、高田雄彦、坂(足田) 繁子、高島衛衛山(山口) 池田) 富士子、神保雅明、田湖(上田) 秀子) ヒデ子、榎谷實男、平川英輔、田中(奥田) 勲子、河崎博夫、石田(村中) 美代子、江野脇正義、後藤(小引) 照子、植本梁雄、武田(平尾) 歌子、大門(杉本) 幸子、後藤章雄、金山英子、瀧川(竹島) 千鶴子、長谷川 哲、東(太田) 敦子、吉治(茨木) 和子、松本憲樹、田中(安藤) 智津子、二井内昭徳、西村 正、前中(大石) 明子、藤井秀夫、磯西
- 加津子、森 慎良、中嶋雅夫、山(和田) 敏代、尚代、森垣友二郎、福島啓介、本郷英毅、波多野泰弘、川畑(岩佐) 富子、富 北條(前川) 惠津子、高尾宏美、廣瀬正典、城戸恭子、友国敏子、新宮 晋、西原 浩
- (高9期) 芝田良實、西形(村井) 敦子、樋口(杉本) 敦子、宮内敏光、田中一行、中西(佐久) 和代、菅瀬 透、岩本(松井) 美祐子、油井俊雄、瀬恒心吉、丹羽千賀子、森武瀬尾、恵子、野々井(田口) 勝子、伊藤暢朗、坂板鍵谷) 幸、渡辺(高松) 栄、二位(阪本) 節子、上芝(中野) 栄美子、加納邦郎、中村典男、古賀理一、首村(村尾) 良子、横島啓太郎、廣岡輝一、古家(吉田) 孝夫、中江育男、河村時孝、八幡和道、鳩谷(佐々木) 節子、小山(小室) 節子、河本康太郎、吉田(鶴田) 幸子、中野(佐藤) 慶子、杉田(桑根) 美喜
- (高10期) 菅原(近藤) 由紀、津田勝久、生島紘一、山岡隆治、渡辺貞昭、福村(岡田) 寿代、井内 敬、宇野和孝、北本賀史、原田昭雄、古田(越田) 澄子、野田(奈須野) 美祐子、森國 勲、吉村克彦、小澤浩次、金井邦夫、竹本(水谷) スギ子、樋口 健、廣野辰彦、原村豊二、大岩孝子、松尾隆祐、稲垣(原) 千代子、伊藤治之、鈴木俊光、畑(友政) 一子、吉田 悟、植木茂昭、赤埴 豊、阪 良二、荒木美津子、広橋(三崎) 敦子、英(三上) 洋子、長谷川(富田) 能民、梅田(石井) 万貴
- (高11期) 家門 正、揚戸(田口) 紀子、井上 洌、今泉大海、宮野正仁、渡辺修一郎、七尾紘一、曾我一紀、片岡秀藤、幸子、望月秀泰、奥谷恭次、丹羽(宮崎) 益代、北之坊皓司、中野寛成、宮内祥江、塚本 靖、吉川 英一、岩見(金岡) 悦子、山下(村上) 慶子、石田昌弘、高橋正博、貴島 普、野田 宏、佐竹俊吾
- (高12期) 谷口(松山) 令子、松永(村本) 節子、有田(林崎) 進、齋藤(花岡) 悦子、森下(荒木) 登代子、奥井恭子、青山謙也、森本 敏、池田昭夫、原弘、谷本(菊池) 寿子、木下(井遠)

- (高14期) 南後(三宅) 誠子、大庭宏、奥田隆夫、植田邦男、依田昌彦、矢野秀雄、奥 昭雄、岡田(村井) 真理子、和知(石川) 富士子、染矢祥一郎、田代(綿本) 真紀子、森崎弘士、林(宇野) 敬子、島田寿男、市川源武、井上(磯井) 博子、中野(三木) 圭子、茂木(小林) 節子、浦 功、井上明夫、山路 昭、飯野(松村) 正子、拓植二郎、古川 実、西上俊次、羽田(寺田) 潤子、安井 実、西川秀樹、植田 隆、上田(阪本) 玲子、切石 哲、中野正士、井上正弘、西川(上野) 通子、和田 肇、井上昭夫、中村明比古
- (高15期) 永田武全、羽室広志、松

岡(植上)慶子、木村榮次、北秀司、樋口俊夫、長本利輝、宗田(広嶋)京子、内田眞吾、光定(近藤)紀美子、牧山宗刀、畠中誠二郎、多田博、小寺敏、岡本昂、平岩正次、安達武雄、金山良春、小山明、大沼昭栄、佐藤定昭、足達統彦、吉野正治、永井(山本)惠美子、越智克司

田栄一、新上(酒井)賢美、松溪憲雄、正寿康雄、枝元悟朗、漆松(矢坂)知子、馬場正勝、中野秀治、伊藤(河方)知佳子、夫津木寛、守口建治、西元(三葛)やよい、河嶋伸成、高田裕文

山信一、明里一孝、砂原由和、岩山正、篠原卓志、野中義博、柏木信二、(高29期)南谷(藤本)美保、加藤芳哉、吉村敬子、今城(木田)みどり、成田淳一郎、乾(奈良)宏子、豊田昌明、速水(北之坊)祐子、吉田伸、吉矢和彦、服部敬幸

吉田(川末)美佳、塚本(山下)季子、大津源、岸本一蔵、齋藤明彦、古川(森)智香子、中村(田中)康子、(高37期)亀井(古川)圭子、大西(田中)伸世、大森一夫、勝本卓、塩釜徹、田中一正、谷口直人、徳山博一、藤阪浩孝、船木洋、前川達治、守實(高49期)伊藤圭人

☆高22回 藤上幸作 六千円
☆高6期 小西淳次 一万円
☆高7期 望月靖允 一万円
☆高9期 小島紀子 五千円
☆高13期 北修爾 四千元
☆高13期 小出君子 一万円
☆高13期 田中康平、伊田憲史、林(清水)直子、前田和彦、圓井義典

平成22年 総会オークション 寄贈品ご提供者
豊陵会総会のイベントの一つとして、長年続いてきているオークション引継ぎを楽しみに参加されている方々がおられます。その収益金が豊陵会運営の為に貴重な財源の一つとなっております。

今後引継ぎ多くの方々からのご提供をお待ちしております。
☆中18回 小西清海▽中20回 桐山輝彦▽中23回 芳賀洋▽高3期 山田竜三▽高5期 友国泰治、正田武弘▽高6期 上神英二郎、川戸美智子、岸谷由紀子、畑明、山笠ゆみ子、山田和津子、八幡弘道、東良三、上村良子、栗山光一、小西淳次、熊中和子▽高7期 草井由博、中井梅雄、望月靖允、豊七サロン会有志▽高8期 神保雅明、石田美代子、東敦子、門前昇▽高9期 堀田芳男、木津慶一、野々井勝子、茂木喜久子、中村好子、大久保孝▽高10期 英洋子、山内律子、梅田万貴、多谷敏子、長谷川能民▽高11期 野田宏▽高13期 西井昭、砂川恵子、岩武萬子、菅谷梓、川上寛、高岡浩子、笠谷勝美、北修爾、山中昌子、中尾寛次、松本欣子、小林正典、高岡敏昭、小出君子、齊藤諭子▽高15期 越智克司、木村雅子▽高17期 若林毅▽高19期 山西洋一▽高20期 矢澤マリ▽高21期 福島裕、加堂裕規、田村守▽高22期 中島守▽高24期 吉田知子▽高25期 小西孝子▽高29期 加藤芳哉▽高32期 江連郁子▽高37期 亀井圭子▽高50期 福井直人

☆高21回 「ふい」有志 二万円
☆高12回 「水」ふい「会」定例会 当日の募金です。
☆高46期 宮脇(前田)美由紀、土井

『名簿』複数回お申し込みの
会員にお知らせ

会報89号でお知らせ致しました通り、『豊陵会会員名簿08・09年版』を複数回申し込まれた会員には、初回振り込み分に対してのみ名簿を送付致しました。その後連絡がなかった分につきましては、その残り代金を『寄付金』として扱わせていただき、今号に、お名前を掲載させていただきます。
ありがとうございます。

(豊陵会)

- 〈旧職員〉 田中 忍
- 〈中7回〉 伊丹貞三
- 〈中8回〉 生嶋義一
- 〈中11回〉 土屋大七
- 〈中14回〉 福田道夫
- 〈中17回〉 小竹 武、椿本照夫
- 〈中19回〉 嶋田(池田) 定
- 〈中21回〉 高橋邦明、水野貴夫
- 〈中23回〉 西水俊也
- 〈高2期〉 安永社一、芝池博司、安達

「ヒマラヤ杉物語」

母校の玄関に植えられたヒマラヤ杉の由来を残そうと、今回の正門改修を記念にプレートを作りました。

文章は高2期浅井由彦・高室光博さん両名の合作。絵は美術工芸部、漫研の生徒に募集した結果9名が応募。すばらしい作品ばかりでしたが、一年生鈴木千裕さんの作品が選ばれた。プレートの載せられまし



た。この文章と絵

- 徳
- 〈高3期〉 岡崎(深田) 和子、須藤 夫
- 尾池良行
- 〈高4期〉 平野敏夫、新谷安良
- 〈高5期〉 谷(村上) 恒子、中村廣志
- 〈高6期〉 吉田(姫野) 雅子、阪田(東田) 英子
- 〈高7期〉 前田次郎
- 〈高8期〉 東(太田) 敦子
- 〈高9期〉 野々井(田口) 勝子
- 〈高10期〉 赤埴 豊、平井幸男、栗原信英
- 〈高11期〉 原 充弘
- 〈高12期〉 川村明夫
- 〈高13期〉 駒村信之、馬場(丹羽) 史子、瀬上秀晴、大森(堀見) 貴美子、勝田保子
- 〈高15期〉 三好敏之、岡本 昂
- 〈高17期〉 神島(日南) 保子、小林良三
- 〈高18期〉 辻 信義、杉山(杉山) 泰子、山内滋夫、吉治仁孝
- 〈高19期〉 柴田高志
- 〈高27期〉 藪田(佐賀原) 章恵

の担当は奇しくも、平成・昭和のそれぞれ六人組の組み合わせでした。プレートは中庭と正門のヒマラヤ杉横に設けられています。



このヒマラヤ杉、うち一本は1971年(昭和46)の現校舎新築時の移植で枯れてしまい、枯れ木のまま保存されていました。これも今回の正門改修に伴い、防腐塗料を施して幹の一部を中庭のベンチに、残りの幹は一本のモニメントとして保存されることになりました。

- 〈高28期〉 藤井豊史
- 〈高29期〉 大西一宏、榎原博之
- 〈高30期〉 麻生(松浦) 玲子、五十川和洋
- 〈高35期〉 山本篤志

お悔やみ申し上げます

- ▼中6回 外山章夫 22・6・10
- ▼中11回 服部鋼太郎 22・4・27
- ▼中13回 藤本五郎 20年
- ▼中13回 牧野達生 22・2・4
- ▼中14回 田中喜八郎 21・10・1
- ▼中14回 田中喜八郎 21・10・1
- ▼中14回 福井(浜崎) 道男 21・9・19
- ▼中16回 平井勝彦 22・1・23
- ▼中17回 足立健一 22・3・6
- ▼中17回 加島由之 22・1・5
- ▼中17回 水田 潤 22・1・31
- ▼中18回 玉田雅美 21・8・30
- ▼中18回 玉田雅美(中18回)は平成21年8月30日に永眠いたしました。長い間お世話になり有難うございました。(寄付金一万円) 高24期玉田純子、高27期中塩路典子
- ▼中18回 丹羽良雄 22・3・25
- ▼中18回 丹羽良雄は平成22年3月25日85歳で永眠致しました。生前のご厚誼に感謝申し上げます。尚、僅かですが協力金をお納めください。(寄付金一万円) 丹羽良昭
- ▼中18回 住田敏夫 21年末
- ▼中18回 松岡慶一 16・3・13
- ▼中19回 柏谷欽次郎 22・2・14
- ▼中19回 後藤芳郎 22・4・15
- ▼中19回 高崎 啓 21・12・20
- ▼中20回 大小島 照 22・4・7
- ▼中20回 若林昭二 19・5・31
- ▼中20回 名和義倫 22・7・16
- ▼中20回 夫、義倫は平成22年7月16日永眠致しました。生前のご厚誼に感謝申し上げます。
- ▼中21回 西上俊男 21・12・17
- ▼中21回 増田次郎 21・7月
- ▼中21回 増田次郎が21年7月に他界いたしました。長い間お世話になりました。どうぞございました。(寄付金一万円) 増田利行
- ▼中21回 吉川義和 22・2・26
- ▼中21回 夫、義和は2月26日他界いたしました。会報をいつも楽しみにしておりました。豊中の同期の方々をよく懐かしんでいました。有難うございます。(寄付金三万円)
- ▼中23回 前川嘉男 22・3・31
- ▼中24回 上林半三郎 22・3・4
- ▼高1期 小林三郎 21年
- ▼高2期 長谷川照夫 22・5・13
- ▼高3期 福留秀雄 不明
- ▼高3期 福留秀雄死去いたしました。ご報告が遅くなり申し訳ありません。(寄付金三千元) 福留順子
- ▼高3期 柴田渥美 22・4・16
- ▼高3期 金井(佐々布) 眞子 21・10・28
- ▼高3期 眞子は昨年平成21年10月28日に他界しました。ご連絡が遅れました。永年に渡りお世話頂き有難うございました。(寄付金三千元) 金井利滋
- ▼高3期 中村(鈴木) 豊子 17・5・24
- ▼高4期 石原章之 21・7・3
- ▼高4期 船越和男 22・2・22
- ▼高4期 平成22年2月22日夫、和男が亡くなりました。長い間お世話になりました。どうぞございました。皆様のご健康お祈り申し上げます。(寄付金一万円) 船越京子
- ▼高5期 藤上太一郎 22・6・23
- ▼高5期 主人、藤上太一郎は平成22年6月23日に亡くなりました。長い間お世話になり有難うございました。(寄付金一万円) 藤上喜久子
- ▼高6期 網谷嘉三郎 21・12・21
- ▼高8期 白石正明 22・9・25
- ▼高8期 高田隆夫 不明
- ▼高8期 村岡英樹 22・3・19
- ▼高9期 宮内敏光 22・7・18
- ▼高10期 湊 清 不明
- ▼高10期 清は亡くなりました。これで最後になります。(寄付金三千元)
- ▼高10期 西田(松本) 貴志子 不明
- ▼高13期 浅井長久 22・7・20
- ▼高13期 福富俊之 20・6
- ▼高13期 村上次郎 22・2・26
- ▼高13期 本郷(平山) 和子 21・3・16
- ▼高15期 島田(難波) 定子 22・3・31
- ▼高15期 浦野(茂幾) 信子 21・12・25
- ▼高15期 平成21年12月25日永眠いたしました。些少ですがお納めくださいませ。(寄付金三千元) 浦野潔子
- ▼高17期 大井健司 21・7・28
- ▼高20期 井上重則 22・2・22
- ▼高20期 お悔やみ欄に父、井上重則の訃報を載せて頂きたく連絡いたしました。(寄付金三千元) 井上朋重(百子)
- ▼高20期 笠原繁男 21・12・31
- ▼高20期 志村哲男 22・5・8
- ▼高22期 有元晋弘 22・4・27
- ▼高22期 高橋史朗 21・11・13
- ▼高35期 中野(平田) 博子 15年

- ▼高15期 浦野(茂幾) 信子 21・12・25
- ▼高15期 平成21年12月25日永眠いたしました。些少ですがお納めくださいませ。(寄付金三千元) 浦野潔子
- ▼高17期 大井健司 21・7・28
- ▼高20期 井上重則 22・2・22
- ▼高20期 お悔やみ欄に父、井上重則の訃報を載せて頂きたく連絡いたしました。(寄付金三千元) 井上朋重(百子)
- ▼高20期 笠原繁男 21・12・31
- ▼高20期 志村哲男 22・5・8
- ▼高22期 有元晋弘 22・4・27
- ▼高22期 高橋史朗 21・11・13
- ▼高35期 中野(平田) 博子 15年
- ▼高35期 「お詫びいたします」
- ▼高35期 90号の訃報欄に掲載しました、旧職員大塚嘉広様の訃報記事は間違っていました。謹んでお詫び申し上げます。

豊陵会会員名簿

2008・2009年版

あとひと息で完売です。

セット価格2,000円で最終販売中

- ▼正確な会員情報
- ▼名簿の役割だけでなく豊高の歴史を語る読み物・データを満載。
- ▼「広告」「会員交歓」ページも楽しい読み物になっています。

ご照会・お申し込みは
豊陵会事務局まで

電話・FAX 06-6849-4973
メール office@houryou.org

豊陵会の情報ニュースは、
ぜひホームページを
ご覧ください。

■豊陵会ホームページ

www.houryou.org

■豊高の学校ホームページ

www.osaka-c.ed.jp/toyonaka/

■豊陵会へのご連絡・照会

office@houryou.org

■「豊陵会報」への投稿・ご意見

kaihou@houryou.org

宇宙の「きぼう」科学実験をリード 成功の原因は「力を合わせ」 そして「力をつなぐ」こと

まず、久しぶりの母校はいかがですか？

校舎はまったく変わっていましたが、広いグラウンドは昔のままで、懐かしく思いました。ちょうど文化祭の日で、大変活発な印象を受けました。とくに、生徒の皆さんが、生き生きとした表情だったことを、とてもうれしく思いました。

豊中高校時代、どんな先生に習いましたか？印象に残る先生は？

2〜3年のときのクラス担任は、地理の塚本和子先生でした。



は、地理の塚本和子先生でした。

「つばき姫」とニックネームのつく大変に熱の入った授業をなさいました。そのほか、世界史の授業がとてもおもしろく、よく勉強もしました。あとになって、ヨーロッパで暮らしたときに、そのおかげで、大変興味深く過ごすことが出来ました。

豊高時代の一番の思い出は？

学校で主催して下さった登山旅行やスキー教室に参加したことが挙げられます。とくにスキー

は好きになり、そのときの仲間とは大学時代から今に至るまでずっと親しくつきあっていて、生涯の友人となりました。

進学では東京大学理科一類を志望されたそうですが、志望の動機は何ですか？

理系に行くことは、最初から決めていました。最初は、関西の大学に行こうと思っていたのですが、高校3年生になって、受験のために学科を決る段階に受ると、高校生ではどの学科にすればよいのか、よくわかりませんでした。それで、入学時には学科を決めなくてよいことから、東大を受験することにしました。

現在でも、私の勤務する大学を含めて、ほとんどの大学では入学時に学科を決めることを求めていると思います。これは、大学の運営上の都合によるところが大きく、本当は、大学に入ると1〜2年後に学科を決めるのが良いと思っています。

大学、大学院ではどういう専攻をされましたか？その動機は？

飛行機が好きだったので、最初は航空関係に進もうと思ったのですが、当時の日本では、航空機を作る仕事はないと言われていました。学問分野では「物理」が好きだったので、やはり当時の日本では、物理のような学問で「食っていけるのか」とうかがわなかったため、物理

の産業応用で当時発展をしていた「原子力工学」を専攻しました。最初は大学院に行くことは考えていなかったのですが、卒業研究がとおもしろかったため、親に相談して、大学院に行かせてもらいました。大学院の生活は、大変充実していました。「研究」ということが、すばらしいことであることを学びました。

もつとも、博士課程は、いわゆる「東大闘争」の真っただ中となり、研究は続けたいがそれではよいのだろうかという迷いもしました。

就職は？

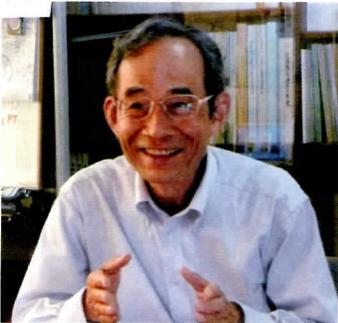
やはり研究を続けたいと思い、当時、原子力では最先端であった日本原子力研究所(通称、原研)に就職しました。原研での研究も興味あるものでしたが、大学の研究とは異なって大きなプロジェクト

が、次第に研究所の運営をするのが主な仕事になってきました。やはり研究を続けたいというのと、若い学生諸君と一緒に研究をしたいという願いから、大学に移りたいと思いました。

研究分野をご紹介ください。

日本原子力研究所では、「水素エネルギー」を作り出す原子炉の研究開発をしました。私の分担は、「原子炉からどうすれば安全かつ効率的に高温の熱を取り出せるか」ということで、「ガスや水の流れやエネルギー」に関する研究で、一般には「機械工学」という分野で扱っています。

先日の新聞報道で知りましたが、宇宙での実験に参加されたそうですが、どんな実験ですか？また、その反響はいかがでしたか？



ちょうど大学に移った頃、NASAのJAXA(いまのJAXA)の知人から、大学に移ったのだから新しいことを始めないかと誘われて、宇宙の無重力での「流体の流れ」に関する研究を始めました。学生時代にも航空関係に進みたいと思っ

たことも影響していたと思います。それで、そのころ募集があった国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」での科学実験に応募したところ、幸い採用されました。テーマは、液体の表面張力

原因となつて発生する流れに関する実験で、将来の宇宙飛行におけるエネルギー利用や、地上での高品質の半導体材料の創成等に役立

ちます。

「きぼう」は、日本が国際協力の下に、国際宇宙ステーションに建設した無重力の実験設備です。テーマが採用されたのは平成5年で、その後、スペースシャトル

コロンビアの事故などがあり、計画よりは大変遅れましたが、宇宙飛行士の土井さんや若田さんのフライトを経て、平成20年から実験を開始する段取りになりました。「きぼう」の実験は、

筑波の宇宙センターから遠隔操作で、我が国のみならず、アメリカのNASAを含めた多くの人たちの協力で行われます。私の実験は、

「きぼう」での最初の実験になったため、新聞やテレビでも全国的に広く報道されました。非常に重い責任のある仕事でしたが、幸い順調にスタートすることが出来ました。これによって、「きぼう」の実験がしっかりと開始されたことを、我が国のみならず世界的にも発信することが出来ました。

宇宙での実験で苦労した点

また成功した原因はなんですか？

それは、無重力という地上では実現できない状態での実験を、地上で準備しなければならぬことです。とくにこの実験は、提案から実施まで15年間かかりましたが、その間、研究室の学生諸君が、地上での準備を重ねて、実験の技術を高めてくれました。大学の研究室では、学生諸君は交代していきますが、先輩の言うことはよく聞いて、先

きつとそれを支えてくれます。

ジュリーアンドリュースという有名な女優さん(「ドレミの歌」の女優さん)が言っています。「神さまは、誰にでも人生に何回か大きなチャンスを与えて下さいます。そのとき、それがつかめるように準備が出来ていないといけないのです。みなさんの前にも、必ず大きなチャンスが来ます。それを捕まえられるように、準備をしましょう。豊中高校と

輩の言うことはよく聞いて、先きつとそれを支えてくれます。

準備をしましょう。豊中高校と輩の言うことはよく聞いて、先きつとそれを支えてくれます。

準備をしましょう。豊中高校と輩の言うことはよく聞いて、先きつとそれを支えてくれます。

準備をしましょう。豊中高校と輩の言うことはよく聞いて、先きつとそれを支えてくれます。

準備をしましょう。豊中高校と輩の言うことはよく聞いて、先きつとそれを支えてくれます。



「きぼう」実験開始時のコントロールルーム、中央が河村洋さん (©JAXA)

「子どもが人のつながりの中で 育つ環境を目指して」 この道一筋に40年

児童相談の道に

大学で文学部を選んだのは、ただ単に理系が不得意だったという理由だけです。

大阪大学を選んだのも、ただ家から近いという理由。その頃池田に住んでいました。現在では人間科学部という分野になるのでしょうか、当時は文学部の中に教育学科とい

私の針路 40

NPO法人児童虐待防止協会理事
(元大阪府児童相談所所長)

中塚 恒子さん
(高16期・旧姓 桜井)

うのがあり、そこを選びました。その時はまだ何となく子どもとかかわりのある仕事ができればいいなと思っていました。教育課程が終わり専攻課程に移る頃にはつきりと気が決まり、先生から「児童相談所という所もあるよ」と教えられました。

大阪府の公務員試験を経てケースワーカー(児童福祉士)として府の出先機関である児

童相談所(現在は子ども家センター)に配属され、この道一筋にきました。大阪府に

は大阪市と堺市をのぞいて現在児童相談所が6か所ありますが、そこをほぼ二回りして大阪府を退職しました。

高校時代は文学少女

池田で育ち、渋谷小学校、渋谷中学校を経て、先生に勧められるままに豊高生になったように思います。通学時間がかかったので部活はしていませんでしたが、クラス委員をしていましたので、クラスを超えて良き友人を得ることができ、今もお付き合いをさせてもらっています。部活をしておれば、また違った体験がいろいろ出来たかもしれない、一寸惜しいことをしたかな、と思うこともあります。

理系が苦手だったので自然と文系ということになり、特に本を読むのが好きでした。ロマン・ロランの「魅せられた魂」とかシヨロホフの「静かなるドン」ドストエフスキーの「カラマーゾフの兄弟」など、どちらかという外国の作品でも本を読むのは好きです。

担任としては江崎雪先生と深田先生にお世話になりました。他の教科の先生に対しては、全般に淡々と過ごしていたように思います。

ライフワーク

長く児童相談所で仕事をしていたうちに、自分の力不足もあり虐待問題も増加してきて、児童相談所における、問題がおこつてからの個別の関わりということに限界を感じていました。また長年の相談を通して、子どもの育ちが、

どんなに危うくなってくるように感じられて、もっと地域における子ども達の育ちを根っこから支える、仕事や仕組みに関われたらと、漠然と思っていました。



そんな時、縁あって熊取町の方から声をかけていただき、平成17年より非常勤として勤めています。また、平成21年

4月からは、これも縁あって「NPO児童虐待防止協会」の理事として、週2日関わっています。熊取町では平成17年から思いを同じくする人達が教育と母子保健が児童福祉の中に兼務体制をとる組織づくりをして、0歳から18歳までの子どもたちを切れ目なく支える仕組みが整ってきています。

子どもを取り巻く現状

児童相談所は、親御さんからの0歳から18歳までの子どものあらゆる相談(障害、不登校、非行、何らかの理由で、家庭で育てられなくなった等)を待って動くところでした。20年ほど前から児童虐待の問題が深刻になってきました。

児童虐待防止法が作られ、制度や施策の枠組みは徐々に整えられてきましたが、対応が追いついていません。相談件数も年々増加し、深刻な事例があとを絶ちません。昔は子どもの育つ基盤として多くの兄弟が、家族があり、地域には隣近所の付き合いがあり、子どもは多くの大人たち

ちに守られて育っていました。母親一人が子育てしていたのではなかった。ところが核家族化、少子化が進み母親が孤立化して、あらゆるところで子どもが人と人との営みの中で自分と人との関係も自然に学びながら育つ環境が失われ

てきています。大阪市で悲しい出来事がありました。その後警察の介入が強化され、また、新たな問題が出てきています。今度は母親たちが子どもを泣かせてはいけない、通告されるのではないかと過敏になったり、不安に駆られるようになってきているのです。子どもは泣いて大きくなるのです。



条件が重なれば虐待はどんな家庭でもおこりうるのです。虐待がおこつてからの対応より、そうなる前に孤立した子育てを防ぐ支援の手だてが必要です。親にも子にも、集う場が必要に応じて保障され、子どもに接し

たことがない親でも、みようみまねで、自分のありのままを出して、困った時には「助けて」といえる。つながりの中で子どもが育ち、親が育ち、子と親の、人と人との関係性が育つ。昔とは異なった多様な人との交わりが作り出さなければ、虐待を予防することは困難だと思います。

若い人たちへ

たった一人の人間としての自分のかけがえのなさと、多

くの人に支えられられている、つながっている自分を、常に、同時に、感じとれる人間を目ざして、いろいろな体験を自分なりに積み上げていってほしいと思います。

◆「オレンジリボン運動」をご存知ですか。

子どもへの虐待防止を呼びかける運動です。ピンバッジをはじめグッズの購入代金が寄付金となり、未来を託す子どもを守り育てるための活動資金となります。8月末、中塚恒子さんの予定に合わせて、大阪・天王寺で取材した際、中塚さんの襟元はこのオレンジリボンが輝いていました。一人でも多くの人たちにこの運動の趣旨を知っていただきたいと思いました。



■中21回の「ぶいん会」開催

中学21回5組(藤井茂学級)のクラス会の名称です。昭和20年の卒業時は45名の会員でしたが、現在は約25名になっております。



昭和21年春に「至誠寮」で第1回のクラス会が開催され、今日に至っております。その間に1、2回の定例会を行って...

■第24回青池会開く

10月7日、新阪急ホテル、中学24回・高校2期の青池会は、数え年傘寿と通算24回目という節目を掉尾を飾る会と名付けた。



東京・名古屋組を含めて50名、母校で定年を迎えた浅井の影像でみる「学校史」の中の迷彩校舎と畑になった運動場の片隅に積み上げられた芝草は、進駐軍の車で伊丹飛行場から運んだ、の声。時代を共通する同窓だけが知る回想である。

を添えて頂いております。来年の再会を楽しみに名残りを惜しみつつ散会しました。

※「至誠寮」は旧豊中中学時代、上野小学校前・青池の北側にあった借用セミナールーム。戦後売却された。

■「3F会」を開催

毎年開催が続いている高校3期F組のクラス会。今年も5月17日正午より、豊中・岡町の「うお浅」で開きました。2次会も近くの喫茶店と、地元開催の利を生かして、大いに羽根を伸ばし、旧交を温めた1日でした。



を貰っていた柴田渥美君が欠席、心配していましたが、後日すでに4月16日に亡くなっていたことがわかりました。野球部で活躍した級友でした。ご冥福を祈ります。

■春の都で「高八会」

「高八会」総会が4月20日京都御所の西「京都ガーデンパレス」で開かれました。総会に先立ち「京都御苑」の散策には五十数名が参加し、環境省の方のご案内で由緒ある景観や多彩な樹々の庭園を楽しみました。6時からの総会に



2010 豊中高校高八会

は斉藤良二先生をお迎えし、同期生91名が集いました。賑やかに、和気藹々とアツと言う間に2時間がすぎ、同じ会場での二次会にも60名近くが参加しました。その後、宿泊者35名の有志で三次会をホテルの一室でワイワイと語り合いました。

今回の総会で、B組の本郷英毅君所蔵(三年生当時の体育大会の8ミリの記録)の貴重な映像をDVDにして希望者にお配りしました。また首都圏高八会から15名が参加し、福岡県からはB組早川義也君が奥様同伴で初めて参加されました。

■高校10期「古希」記念同期会

3月7日(日) 高10期は70歳の節目の年齢を迎え「古希」記念同期会を120名余の出席を得て、新阪急ホテルにおいて華々しく開催しました。



豊中高校10期生《古希》記念同窓会

10期はこれまで定期的に4年毎に開催する事にしておりましたが、年齢を考慮して、また毎年数人の同期生が欠けて行く寂しさの中、70歳を境に2年毎に開催することになりました。

従って私も豊陵会と10期のパイプ役として、微力ながら尽力したいと思ひ同期生からもその要請があった事を報告します。高校時代の友は永遠の友になり得ると、よく言われますがそれぞれが当時の面影を残しながら、美しく・ゆつたりと老いて行く日々、我々の大きな楽しみとして、同期会の存在を再認識させる1日でした。

まごころ葬儀を創造する。



KOEKISHA

- 監査役<社外> 森野 實彦 (高10期)
●専務執行役員 中島 守 (高22期)

もしもの時は、いつでもお電話ください。

ご葬儀相談センター(24時間・365日受付)

0120-567-701



公益社 千里会館 公益社 豊中会館

※平成22年10月現在 ※記載の内容は予告なく変更される場合があります。

0361

■高13期

卒業50周年の同窓会

8月28日(日)炎天下に拘らず、108名の同期生と3人の恩師が、ホテルニューオータニ大阪に集まり、旧交を温めた。二次会は大坂城を見晴らせる17階スカイラウンジで催された



が、女性の進出著しく72名の参加を得、追い出されるまで懇談した。

今回初登場した「展示コーナー」には、年令に相応しい成熟さと多彩振りを発揮した多数の作品展で賑わい、「啓発された」との声しきりであった。初めて作品を人目に晒し、悦に入っている芸術家もいたよう

「想い出コーナー」には在校時の貴重な写真や資料の提供を会員と豊陵資料室から得て、往時を偲ぶことが出来、好評だった。

名簿に「近況欄」を加え、出欠返答者全員に配布し、参加者も欠席者も等しく近況の共有に努めた。(川上寛)

■在京の41期 同窓会

2010年7月10日(土)、

東京銀座で、アラフォーならぬ「ジャスフォー」記念に、在京41期同窓会を開催しました。同年7月1日付の豊陵会ホームページ掲載に告知した成果もあり、わずか20日程度の準備期間で男女合わせて37名が参加。関西からも3名駆けつけてくれ、卒業写真をスクリーンに映し出しながら心は豊高時代に戻りました。これが口火になって全41期同窓会に拡大発展するなればうれしいことです。今後の



円滑な交流のために詳しくはhttp://www.freenl.com/toyoyna.html または toyinoue9@gmail.com まで。

■バドミントン部のOB会

今年8月29日(日)OB会が行われました。バドミントン部

では毎年この時期にOB会が開かれており、毎回多くの現役生、OB・OGが交流しています。今年も現役、OB・OG合わせて

■6年ぶりTHK(放送部) 同窓会

猛暑の続く8月29日(日)、大阪駅前第一ホテル(マルビル内)においてTHK同窓会(豊中高校放送部同窓会)を6年ぶりに開催しました。従来、おおよそ4年毎に開催していましたが、今回諸般の事情で2年遅れての開催になりました。



作っての団体戦や自由に対戦を申し込んで試合を行うなど大変充実した会になりました。

またバドミントン部OB・OGは年2回行われる豊中市の団体戦に「豊陵クラブ」として出場しており、それぞれのレベルに合わせたブロックで楽しんで試合に出ています。

今回豊陵会報に記事を載せさせていただいたのは、今回のような会や試合への出場をご存じでないバドミントン部のOB・OGの方々に取り組みを知っていただき、ぜひ今後参加していただきたいと考えているからです。OB会や試合では、年にその時しかラケットを握らない方々もいらつしやるので安心してご参加ください。ご一報いただけたらと思います。

代表2名の連絡先。 藤井亮太(58期)

代表2名の連絡先。 藤井亮太(58期) 奥村泰(38期) 代表2名の連絡先。 藤井亮太(58期)

豊陵山歩の会 旭岳温泉から大雪山へ

5月2日「前日に氷の山の麓の宿に泊まり、早朝車で来る組を待つて8時過ぎ登り始める。頂上手前と下り始めに は早春の残雪があり、これを踏みしめながらの登山

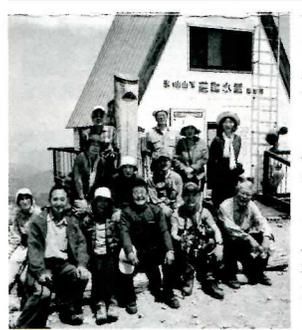


2010.9.14 若手山

だった。頂上には真昼の到着。8月2日「旭岳温泉からロープウェイ利用し大雪山へ。頂上では見晴らしは良くなかったが、中腹の景色は見る事ができた。翌日以降は旭山動物園や札幌を歩いた。



来年4月からは豊陵資料室でのクラブ展が予定されています。今回の同窓会にあわせて資



の参加者と合流。翌日、早池峰へ。あいにく霧雨。水量が多かったため小田越から濡れた蛇紋岩に注意しながら往復した。早池峰ウスユキ草など高山植物が夏の終わりを告げていた。14日「岩手山へ。馬返しから、ややさつい登りを往復する。山頂のお鉢まわりは少し風があり、快適な山行だった。

■3種類の振込用紙について

「豊陵会協力金」はじめ各種の振込にご協力いただき有難うございます。本号の郵送に際して3種類の「振込用紙」を同封いたしました。事務の輻輳を避けるために、それぞれの目的別に「振込用紙」振込先・口座番号が違いますのでご理解・ご協力をお願いします。

▼豊陵会協力金 この会報送付の宛名を印字した用紙が「協力金振込用紙」そのものです。

▼母校創立記念募金 今回の振込用紙同封で「90周年記念募金」をひとまず区切ります。が、振込んで頂いた金額は「百周年記念事業積立て」として先行してお預かりします。

▼会員名簿の購入 「豊陵会会員名簿08/09年版」はあとひと息で完売です。2010年発行の「追加・訂正版」込みでお申込みいただく振込用紙です。

会長挨拶 北修爾さん



懇話会 豊陵会

1. 開会式	司会 古川圭子 (議)
2. 会長挨拶	北修爾 (議)
3. 豊陵会創立40周年記念式典	司会 古川圭子 (議)
4. 平塚市立豊陵高等学校 卒業生 代表挨拶	中野 隆 (議)
5. 平塚市立豊陵高等学校 校長挨拶	中野 隆 (議)
6. 平塚市立豊陵高等学校 教員代表挨拶	中野 隆 (議)
7. 平塚市立豊陵高等学校 生徒代表挨拶	中野 隆 (議)
8. 平塚市立豊陵高等学校 卒業生代表挨拶	中野 隆 (議)
9. 平塚市立豊陵高等学校 校長挨拶	中野 隆 (議)
10. 平塚市立豊陵高等学校 教員代表挨拶	中野 隆 (議)
11. 平塚市立豊陵高等学校 生徒代表挨拶	中野 隆 (議)
12. 閉会式	司会 古川圭子 (議)



学校長挨拶 高橋克夫先生



「元気にしてた?」



古川圭子さんの司会



講演の森本敏さん(右から二人目)を囲んで



「ハイ、ポーズ」

豊陵会総会写真集 出会う喜び

平成22年5月23日(日)
ホテルアイボリー オーキッドホール



平成22年度 豊陵会総会

「ホームカミング25」高37期の皆さん



豊陵資料室 ミニ出張展示



お楽しみオークション



来年5月22日に、またお会いしましょう。